

2019（令和元）年度
備前市 市民意識調査報告書

目次

I.調査概要	1
1.調査目的	1
2.調査方法	1
3.回収結果	1
4.留意点	1
II.調査結果	2
1.まちの評価	2
(1) 備前市の点数	2
(2) 定住意向	3
(3) 子育て環境	4
(4) 高齢者福祉	5
(5) 教育環境	6
2.回答者の属性	7
(1) 性別	7
(2) 年齢	7
(3) 居住地	7
(4) 同居の家族	7
3.評価できる取組	8
4.今後重点的に進めてほしい取組	9
5.各施策における取組別分析（重点化意見多数順）	10
6.普段の生活	18
(1) 自発的な学習への取組	18
(2) スポーツ（運動）への取組	19
(3) 男女の対等な活躍の状況	19
(4) 暴力（DV）の状況	21
(5) 旧閑谷学校のPR 状況	21
(6) 芸術・文化に触れる機会	22
(7) ボランティア活動の状況	23
(8) 地域の防犯活動への協力	24
(9) 災害等に備えた備蓄品の準備状況	25
(10) 自分の健康への関心	27
(11) 喫煙の状況	27
(12) 仕事と生活の調査（ワーク・ライフ・バランス）の状況	28
(13) 市の窓口対応の状況	30
(14) 「広報びぜん」の認知度	30
(15) 市議会議員の活動内容の認知度	31
(16) 「市議会だより」の認知度	33
7.市政への意見	34
III.巻末資料（調査票）	38

I.調査概要

1.調査目的

本調査は、市が担うサービスの受け手である市民のみなさまに、市のこれまでの取組に対する評価をいただくとともに、これからのまちづくりに対する考えをお伺いし、今後の市政運営の基礎資料として役立てることを目的として実施しました。

2.調査方法

本調査の実施概要は以下のとおりです。

項目	内容
①調査対象	市内在住の18歳以上75歳未満の男女3,000人
②抽出方法	2019(平成31)年4月1日現在で満18歳以上75歳未満の市民から無作為抽出
③調査方法	調査票を郵送で配布し、郵送で回収
④調査期間	2019(令和元)年度6月19日(水)～7月5日(金) ※7月31日(水)到着分までを集計・分析

3.回収結果

本調査の回収結果は、以下のとおりです。なお、参考までにH20以降の回収結果も掲載しています。

項目\年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H27	H29	R1
抽出数(件)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,500	3,000
返送数(件)	10	6	8	11	8	7	0	6	0
実送付数(件)	1,990	1,994	1,992	1,989	1,992	1,993	2,000	2,494	3,000
有効回答数(件)	892	977	811	892	702	844	815	836	945
有効回答率(%)	44.8	49.0	40.6	44.8	35.2	42.3	40.8	33.5	31.5

4.留意点

本調査の結果に関する留意点は以下のとおりです。

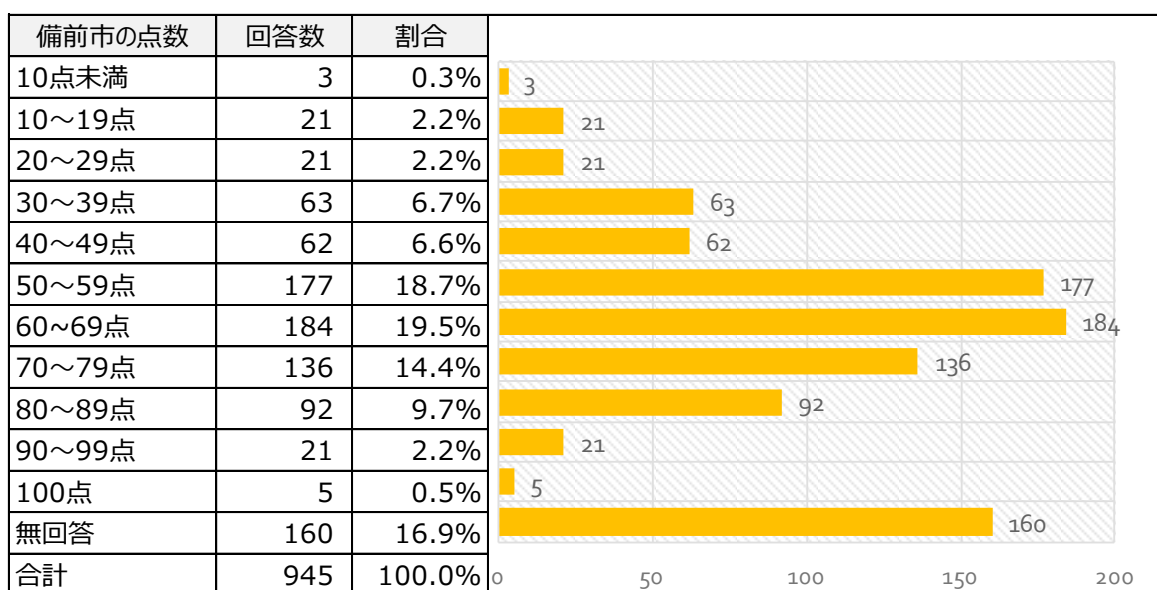
- ① 結果は百分率で表示しています。なお、百分率は小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%と一致しない場合があります。
- ② 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。

Ⅱ.調査結果

1.まちの評価

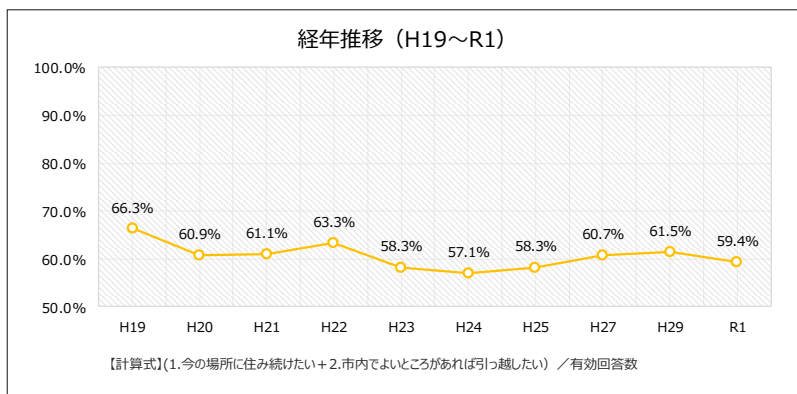
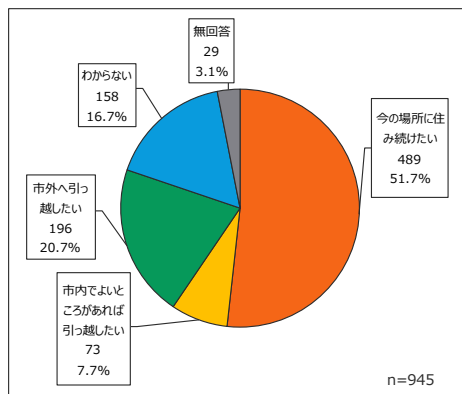
(1) 備前市の点数

「あなたにとって「備前市」は、100点満点で何点ですか？」の結果、60～69点が184件（19.5%）、50～59点が177件（18.7%）、70～79点が136件（14.4%）となっています。また、平均点は57.1点であり、過年度の調査結果（平成27年度：53.4点、平成29年度：54.1点）と比較すると高くなっています。（※無回答を除く）

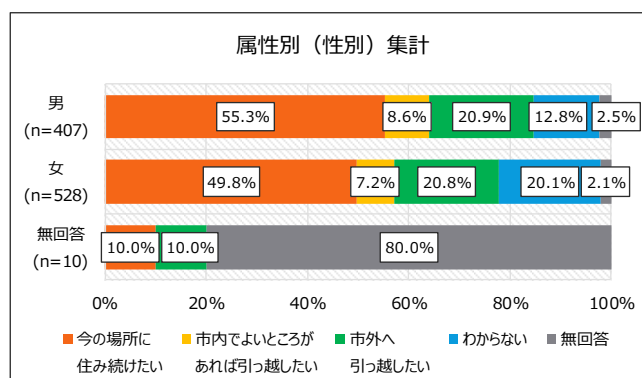


(2) 定住意向

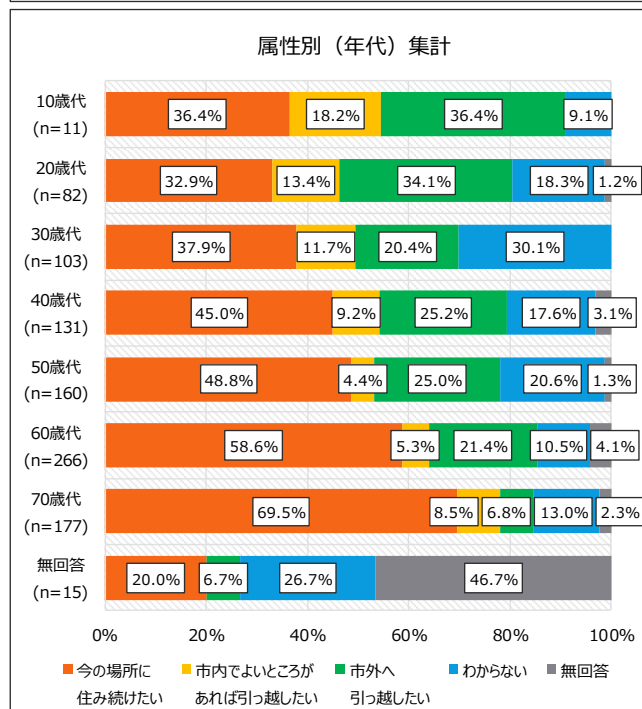
「あなたは、今の場所に住みたいと思いますか、それとも引っ越したいと思いますか？」の結果、備前市に住み続けたいと考えている方の割合（「今の場所に住みたい」と「市内でよいところがあれば引っ越したい」の合計）は、562件（59.4%）となっており、全体の約6割となっています。また、経年推移（H19～R1）を見ると、60%前後で推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、備前市に住みたいと考えている住民（「今の場所に住みたい」と「市内でよいところがあれば引っ越したい」の合計）は、男性の割合が女性の割合よりやや高くなっています。

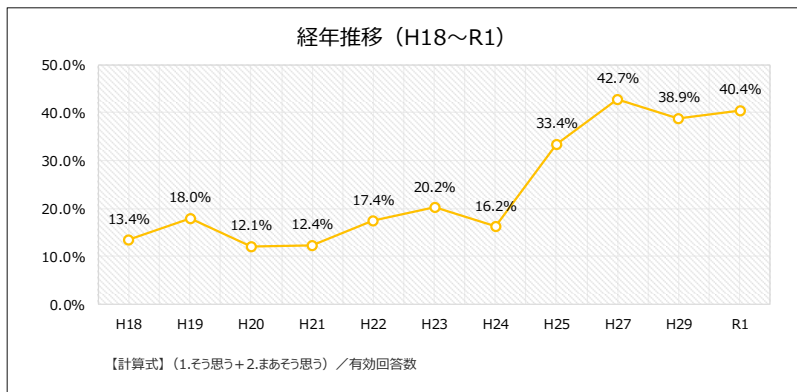
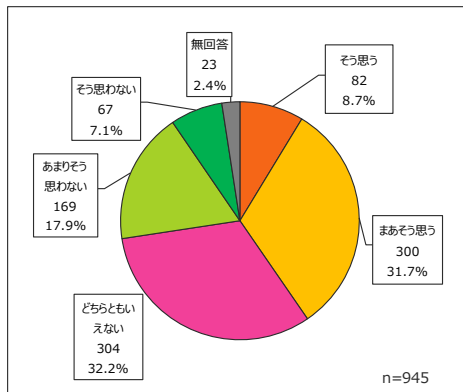


属性（年代）集計結果を見ると、備前市に住みたいと考えている住民（「今の場所に住みたい」と「市内でよいところがあれば引っ越したい」の合計）は、20歳代以上で年齢が上がるにつれて割合が高くなっています。

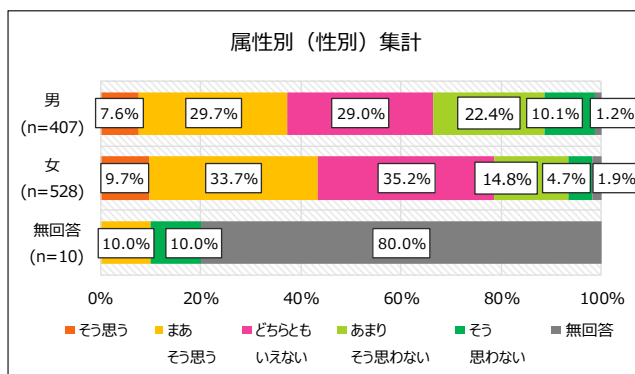


(3) 子育て環境

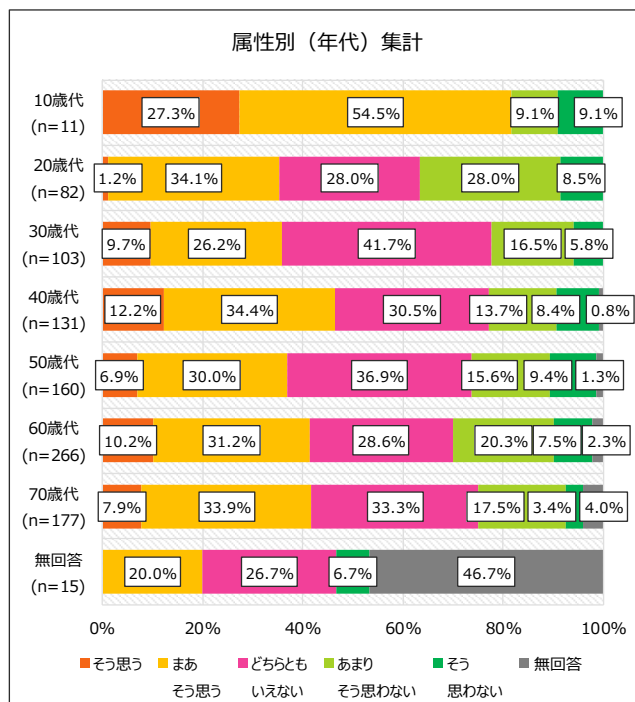
「あなたは、「備前市は安心して子供を産み育てることができる街」だと思いますか？」の結果、「備前市は安心して子供を産み育てることができる街」だと思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は382件（40.4%）であり、全体の約4割となっています。また、経年推移（H18～R1）を見ると、H24からH27にかけて右肩上がりとなっており、それ以降は横ばいで推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、「備前市は安心して子供を産み育てることができる街」だと思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、女性の割合が男性の割合よりやや高くなっています。

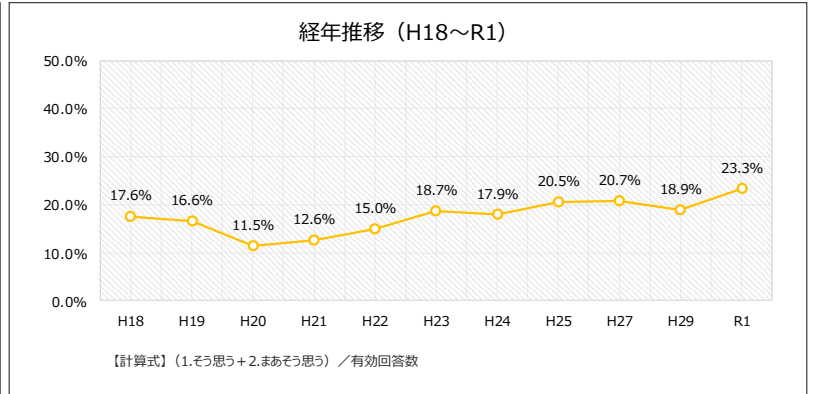
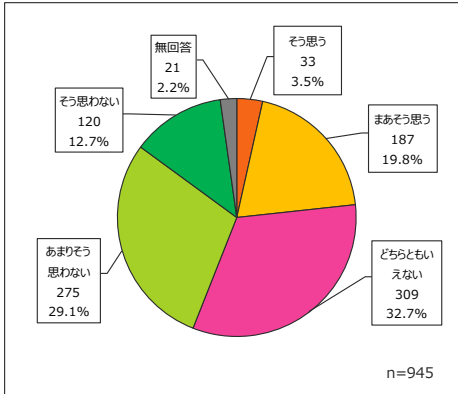


属性（年代）集計結果を見ると、「備前市は安心して子供を産み育てることができる街」だと思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、10歳代、40歳代、60歳代、70歳代の割合が他の年代と比べて高くなっています。

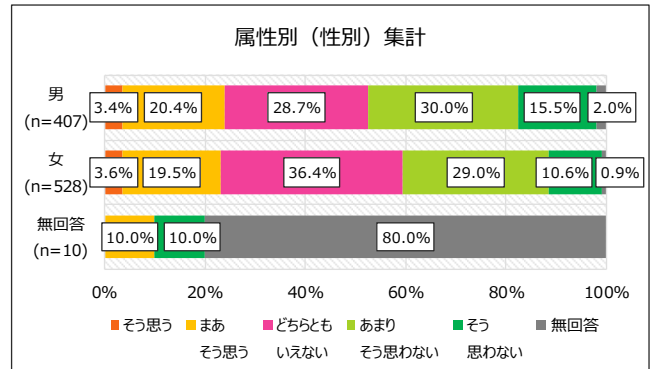


(4) 高齢者福祉

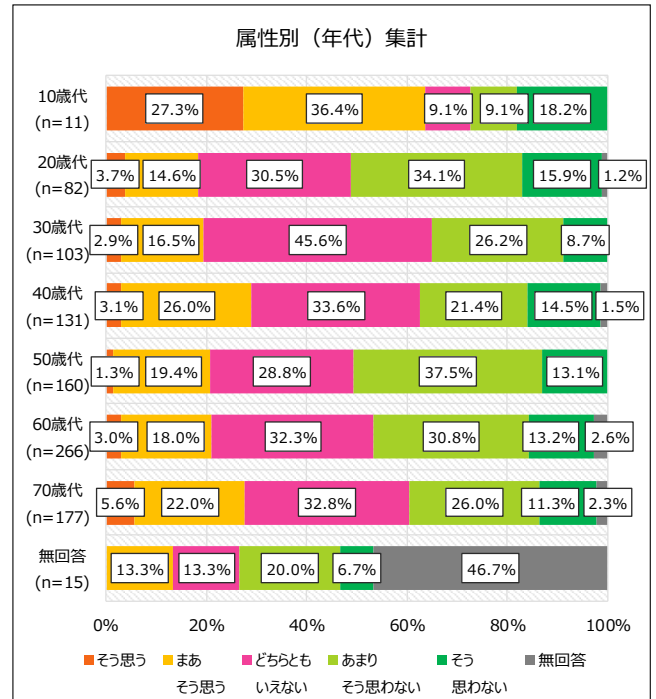
「あなたは、「備前市は高齢者が安心して生活できるまち」だと思いますか？」の結果、「備前市は高齢者が安心して生活できるまち」だと思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、220 件（23.3%）となっており、全体の約 2 割となっています。また、経年推移（H18～R1）を見ると、H20 以降は緩やかな右肩上がり推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、「備前市は高齢者が安心して生活できるまち」だと思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、性別による差はなく同程度の割合となっています。

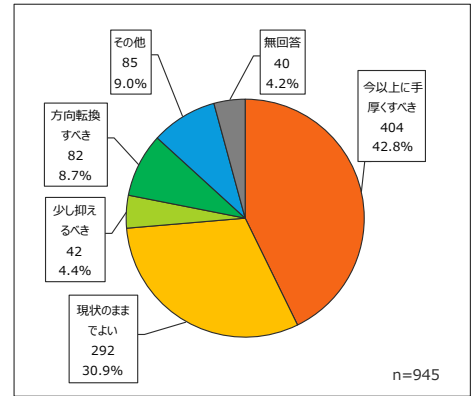


属性（年代）集計結果を見ると、「備前市は高齢者が安心して生活できるまち」だと思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、10 歳代、40 歳代、70 歳代の割合が他の年代と比べて高くなっています。

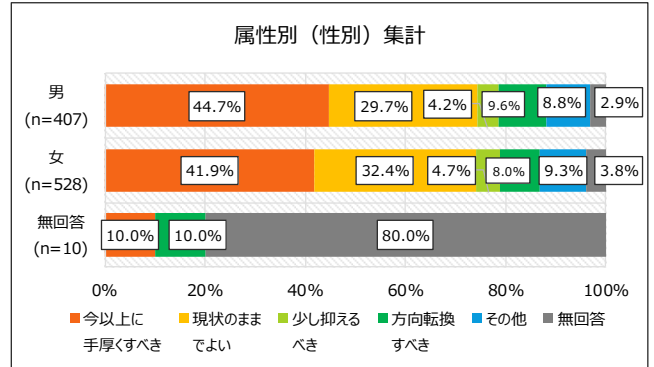


(5) 教育環境

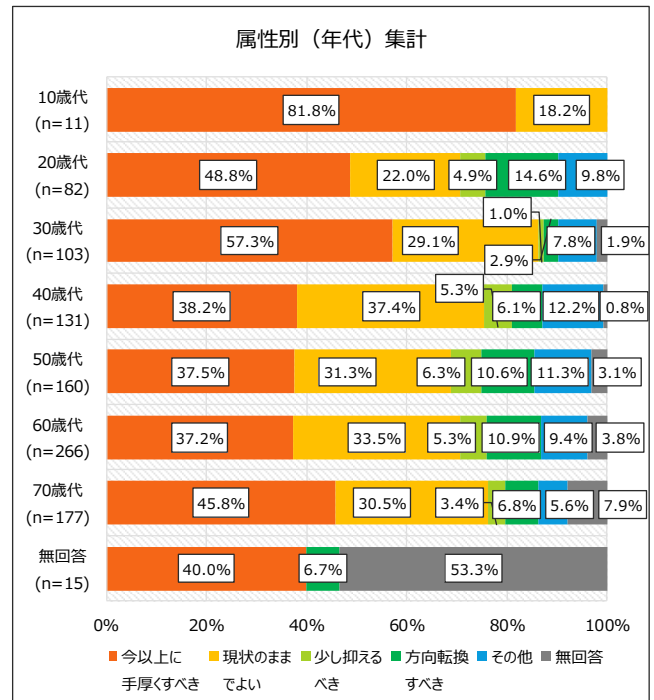
「教育のまち」について本市は平成 25 年度から「教育のまち」を将来像に掲げ、若い人たちが住みやすいまちづくりを進めています。この取り組みについてどうのご感想をお持ちですか？」の結果、「今以上に手厚くすべき」が 404 件（42.8%）となっており、全体の約 4 割となっています。



属性（性別）集計結果を見ると、「教育のまち」を将来像に掲げ、若い人たちが住みやすいまちづくりについて、「今以上に手厚くすべき」と考えている割合は、男性の割合が女性の割合よりやや高くなっています。



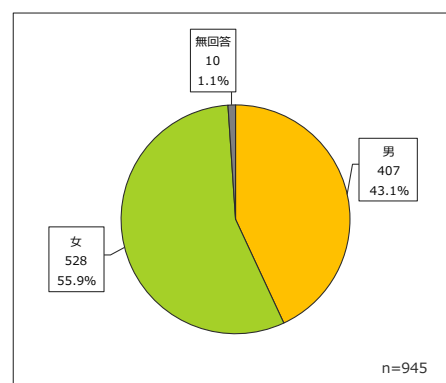
属性（年代）集計結果を見ると、「教育のまち」を将来像に掲げ、若い人たちが住みやすいまちづくりについて、「今以上に手厚くすべき」と考えている割合は、10 歳代、30 歳代、70 歳代が他の年代より高くなっています。



2.回答者の属性

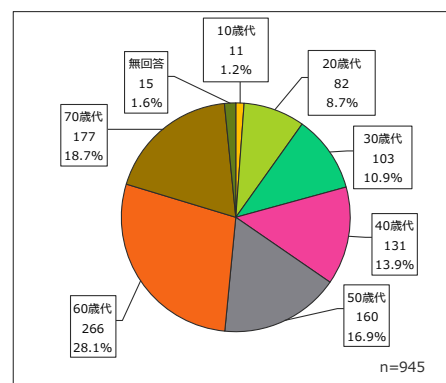
(1) 性別

「あなたの性別は？」の結果、「男」が 407 件（43.1%）、「女」が 528 件（55.9%）となっており、女性が約 6 割となっています。



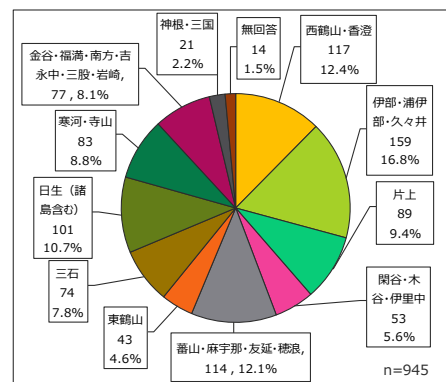
(2) 年齢

「あなたの年齢は？」の結果、「60歳代」が266件（28.1%）、「70歳代」が177件（18.7%）となっており、60歳以上が約5割となっています。



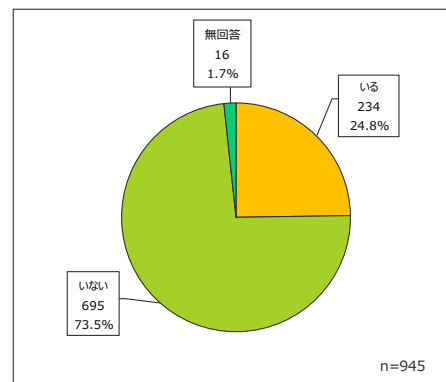
(3) 居住地

「あなたの居住地は？」の結果、「伊部・浦伊部・久々井」が159件（16.8%）、「西鶴山・香登」が117件（12.4%）、「蕃山・麻宇那・友延・穂浪」が114件（12.1%）となっています。



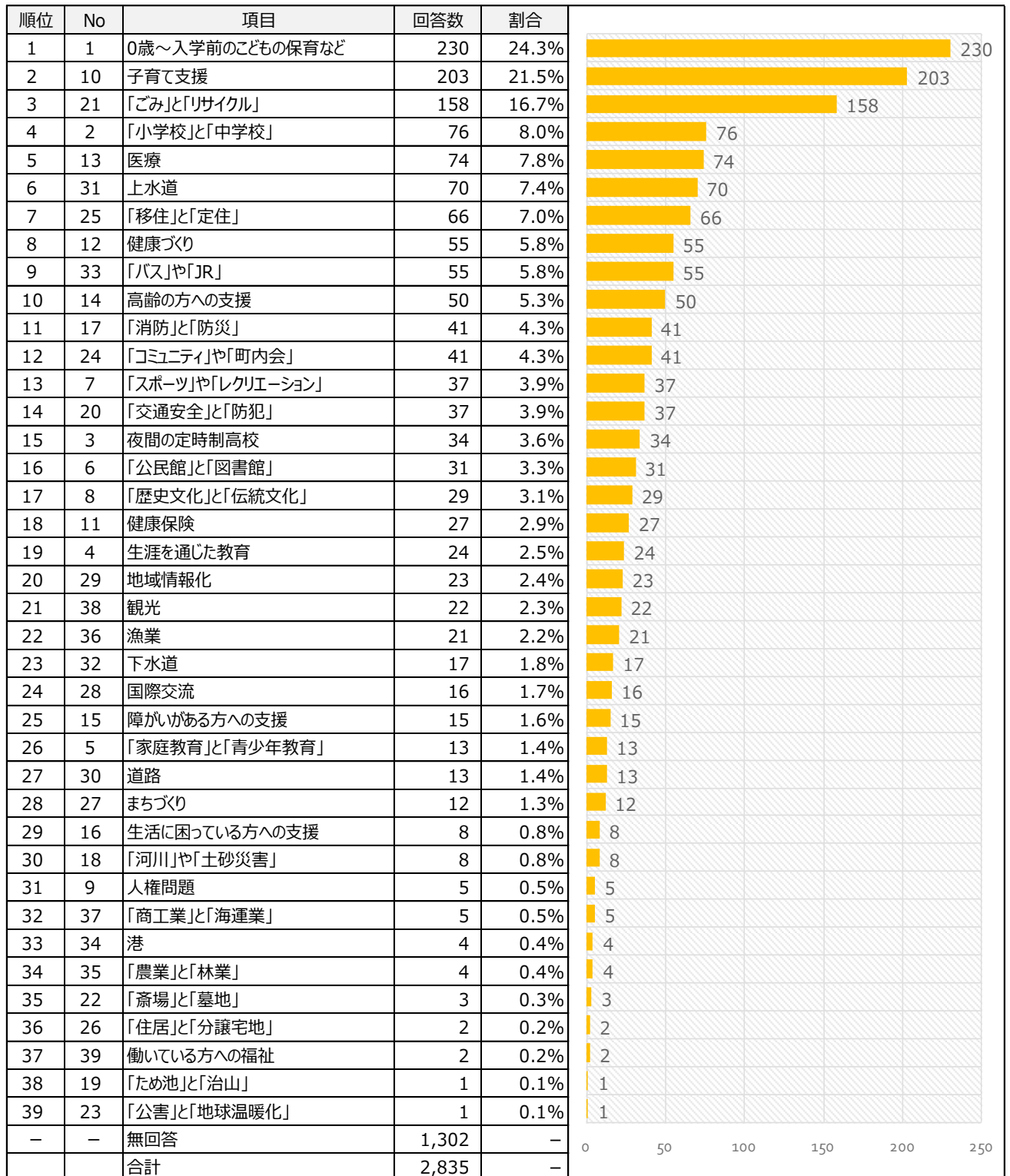
(4) 同居の家族

「あなたも含め、同居のご家族の中に高校生以下の方がいらっしゃいますか？」の結果、「いない」が695件（73.5%）となっており、全体の約7割となっています。



3.評価できる取組

「1～39の番号の中で①評価できるものを3つまで選んでください」の結果、「0歳～入学前のこどもの保育など」が230件（24.3%）と最も評価が高く、次いで、「子育て支援」が203件（21.5%）、「ごみ」と「リサイクル」が158件（16.7%）となっています。

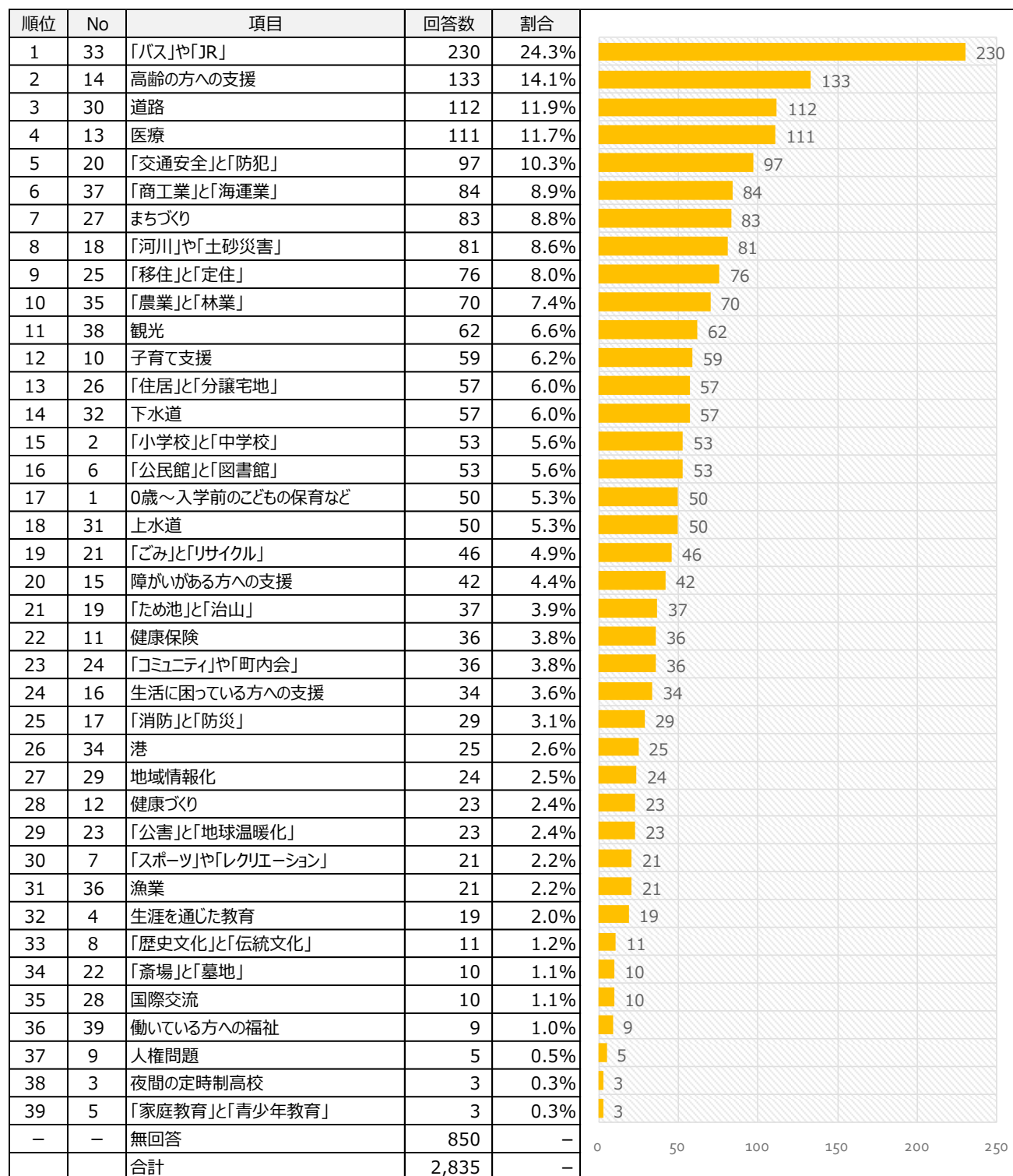


※ 割合は、有効回答数を分母として算出。

※ 無回答は、グラフ作成の対象外。

4. 今後重点的に進めてほしい取組

「1～39の番号の中で②今後重点的に進めてほしいものを3つまで選んでください」の結果、「バス」や「JR」が230件（24.4%）ともっとも今後重点的に進めてほしいと考えており、次いで、「高齢の方への支援」が133件（14.1%）、「医療」が111件（11.8%）となっています。



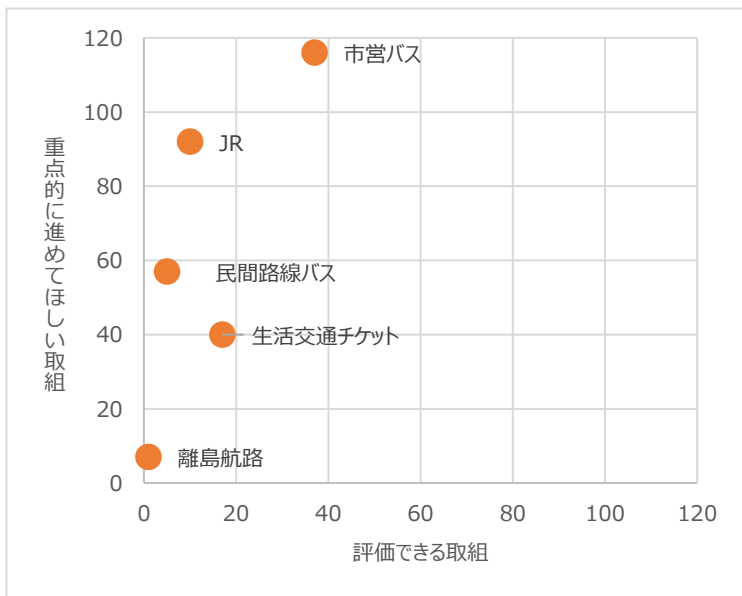
※ 割合は、有効回答数を分母として算出。

※ 無回答は、グラフ表示の対象外。

5.各施策における取組別の分析（重点化意見多数順）

1

「バス」や「JR」



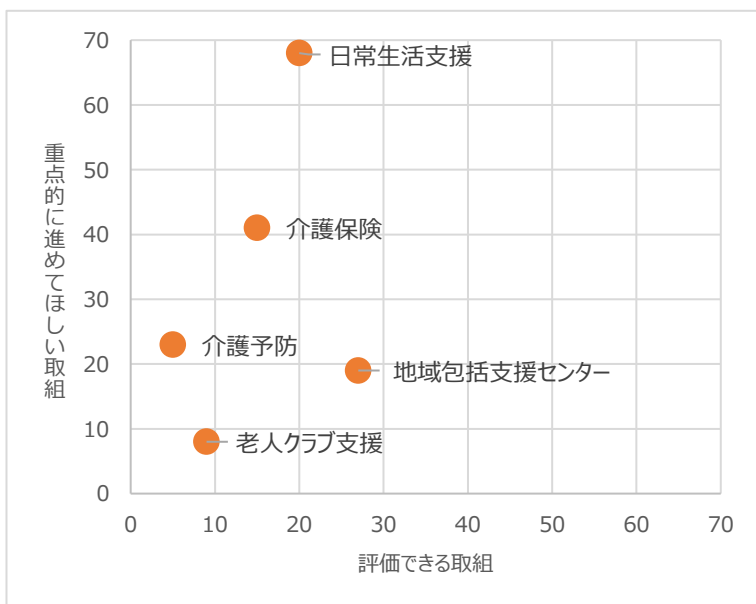
重点：230

評価：55

全体的に評価より重点化要望がかなり多い。
市営バスやJRや民間路線バスに対する重点化要望が特に多い。

2

高齢の方への支援



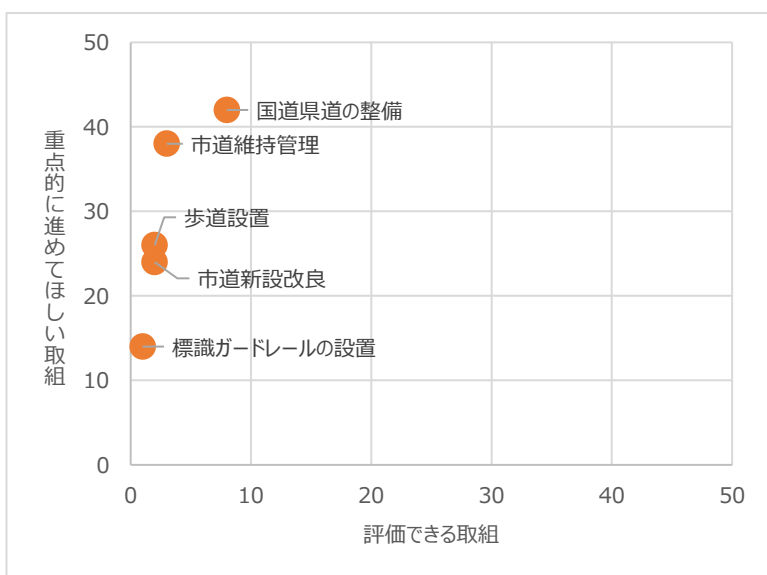
重点：133

評価：50

全体的に評価より重点化要望がかなり多い。
日常生活支援に対する重点化要望が特に多い。

3

道路



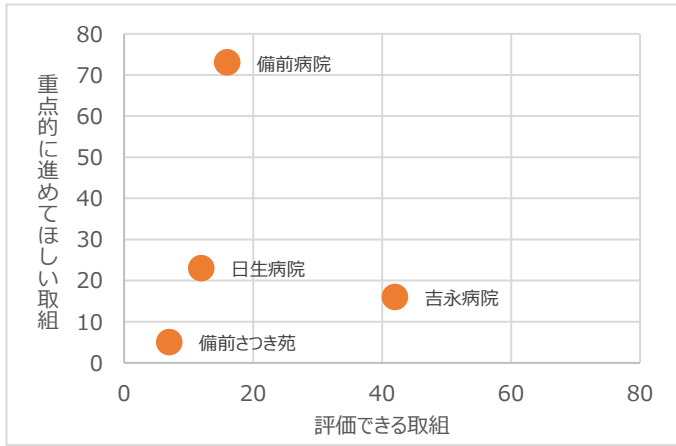
重点：112

評価：13

全体的として重点化要望がかなり多く、評価は少ない。
国道県道の整備と市道の維持管理に対する重点化要望が特に多い。

4

医療



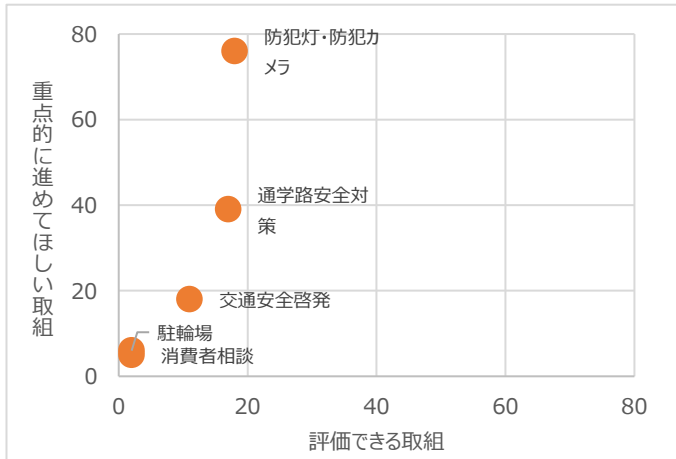
重点：111

評価：74

全体的として重点化要望も評価もかなり多い。
備前病院に対する重点化要望が特に多い。

5

「交通安全」と「防犯」



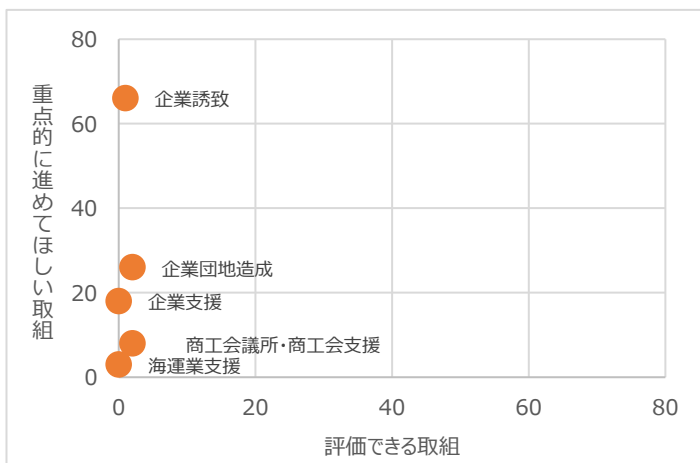
重点：97

評価：37

全体的に評価より重点化要望がかなり多い。
防犯灯・防犯カメラや通学路安全対策に対する重点化要望が特に多い。

6

「商工業」と「海運業」



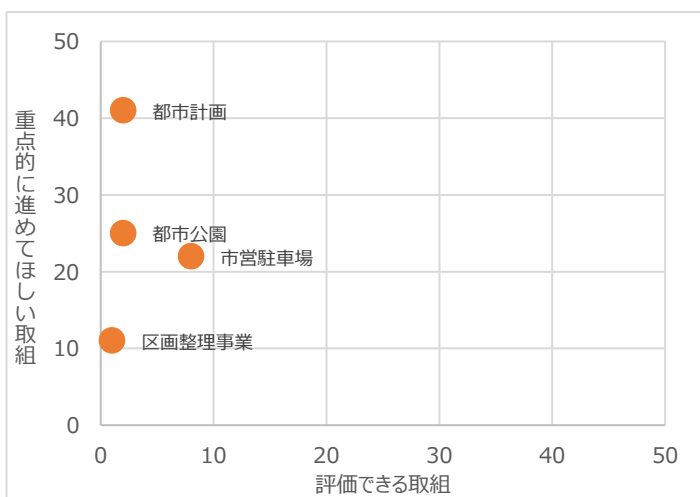
重点：84

評価：5

全体的として重点化要望がかなり多く、評価は少ない。
企業誘致に対する重点化要望が特に多く、次いで企業団地造成と企業支援が多い。

7

まちづくり



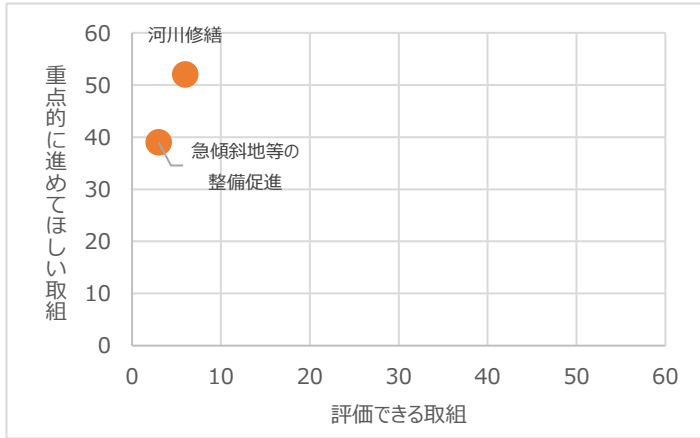
重点：83

評価：12

全体的として重点化要望が多く、評価は少ない。
都市計画に対する重点化要望が特に多く、次いで都市公園と市営駐車場が多い。

8

「河川」や「土砂災害」



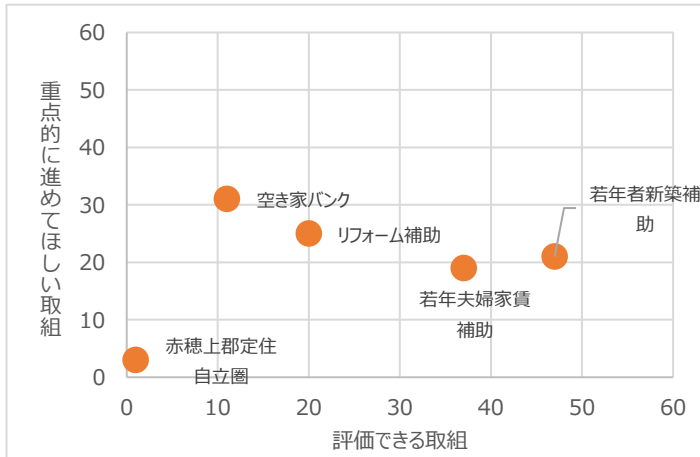
重点 : 81

評価 : 8

全体的として重点化要望が多く、評価は少ない。

9

「移住」と「定住」



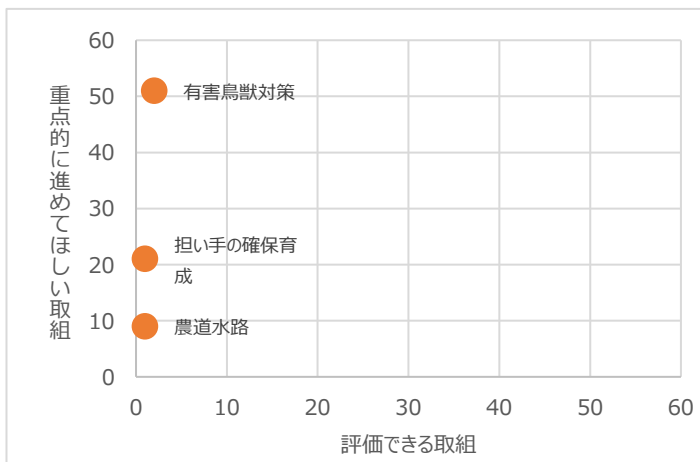
重点 : 76

評価 : 66

全体的として重点化要望も評価も多い。空き家バンクに対する重点化要望が多く、評価が低い。対して、新築補助は評価が高く、重点化要望は低い。

10

「農業」と「林業」



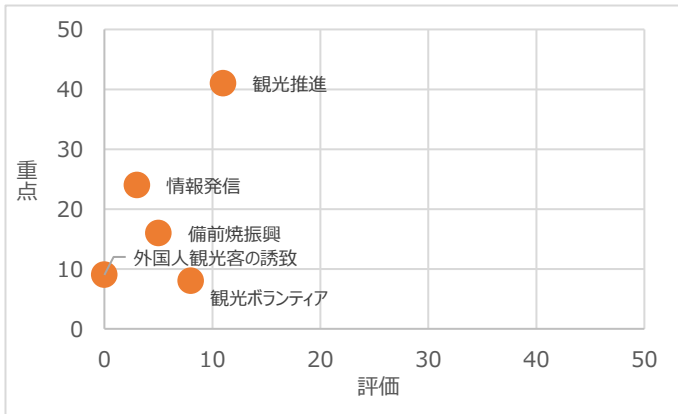
重点 : 70

評価 : 4

全体的として重点化要望が多く、評価は少ない。

有害鳥獣対策に対する重点化要望が特に多い。

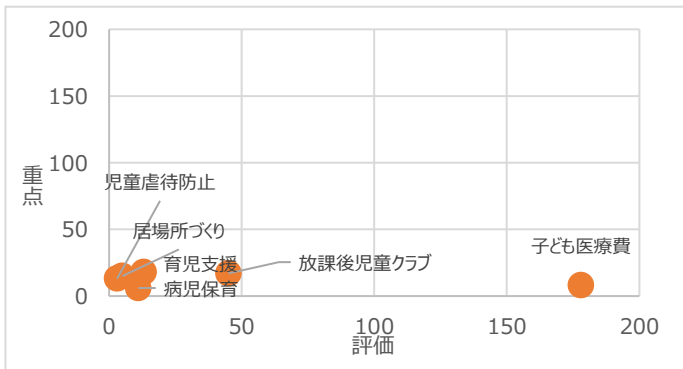
⑪ 「観光」



重点：62
評価：22

全体的に評価より重点化要望が多い。
観光推進や情報発信に対する重点化要望が特に多い。

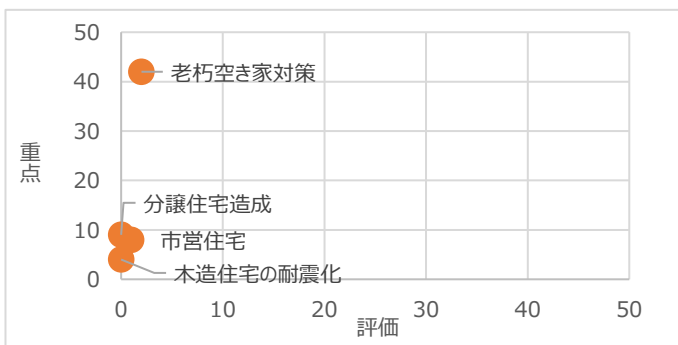
⑫ 子育て支援



重点：59
評価：203

全体的に重点化要望より評価が多い。
子ども医療費に対する評価が突出して多い。

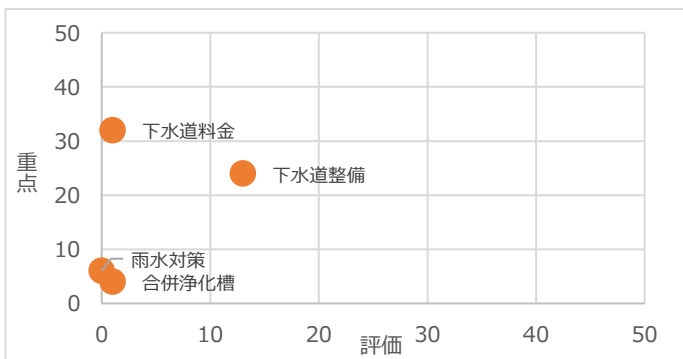
⑬ 住宅と分譲地



重点：57
評価：2

全体的として重点化要望が多く、評価は少ない。
老朽空き家対策に対する重点化要望が特に多い。

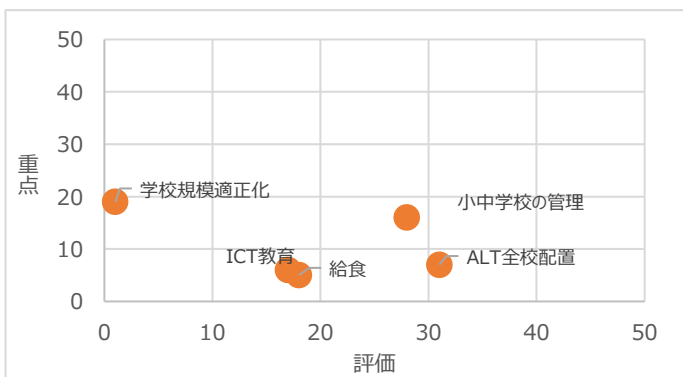
⑭ 下水道



重点：57
評価：17

全体的として重点化要望が多く、評価は少ない。
下水道料金に対する重点化要望が多い。

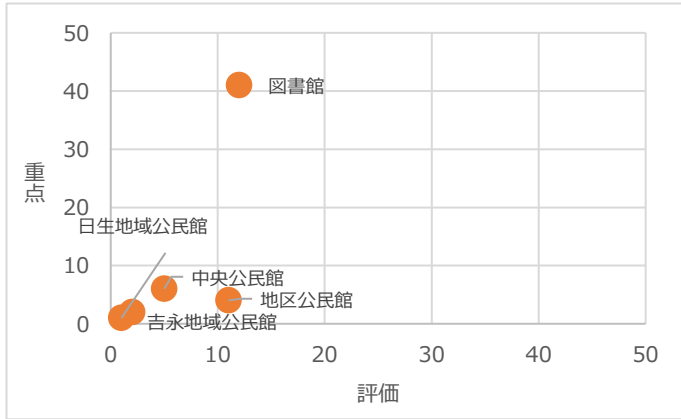
⑮ 「小学校」と「中学校」



重点：53
評価：76

全体的に重点化要望も評価も多い。
学校規模適正化に対する重点化要望が特に多く、ALT 全校配置に対する評価が高い。

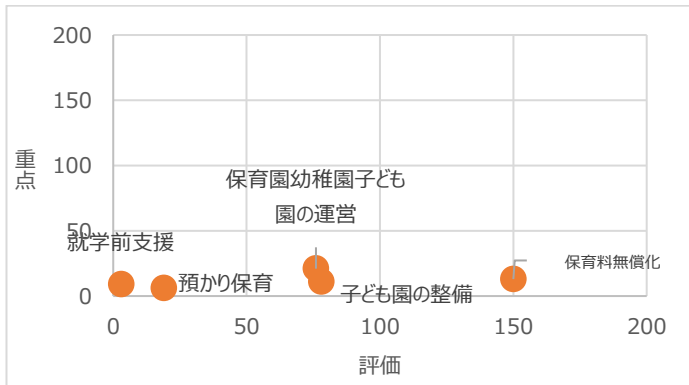
⑯ 「公民館」と「図書館」



重点：53
評価：31

全体的に重点化要望も評価も平均的。
図書館に対する重点化要望が突出して多い。

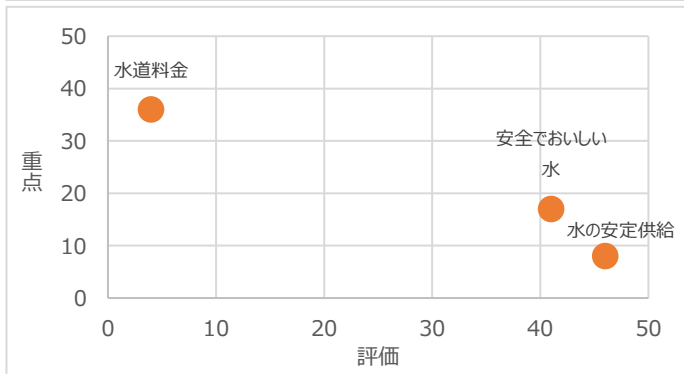
⑰ 歳々入学前のことものの保育など



重点：50
評価：230

全体的に重点化要望より評価が多い。
保育料無償化に対する評価がかなり多い。

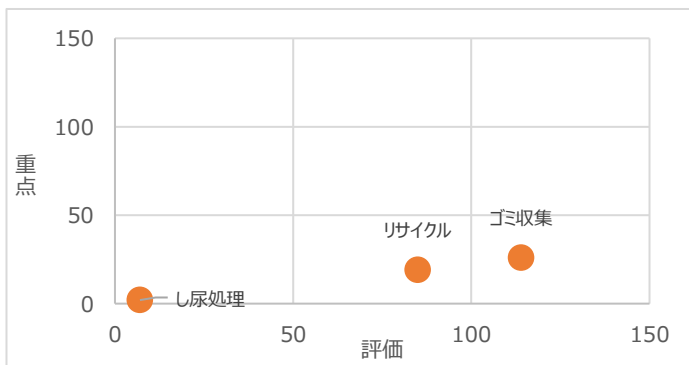
⑱ 上水道



重点：50
評価：70

全体的に重点化要望も評価も平均的。
水道料金に対する重点化要望が多い。

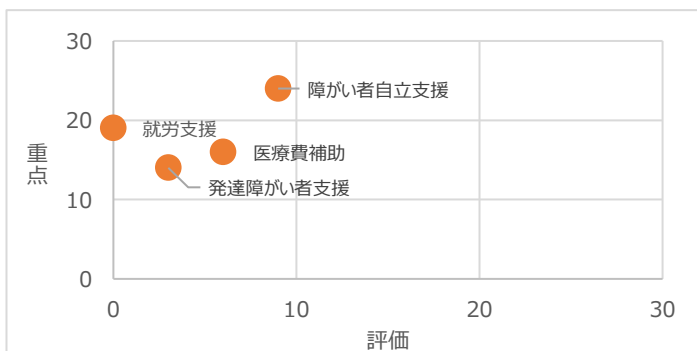
⑲ 「ごみ」と「リサイクル」



重点：46
評価：158

全体的に重点化要望より評価が多い。
ごみ収集やリサイクルに対する評価がかなり多い。

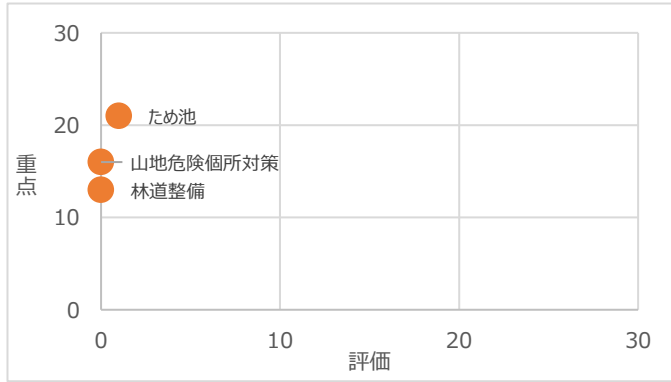
⑳ 障がいがある方への支援



重点：42
評価：15

全体的に重点化要望が平均的で、評価は低い。
自立支援や就労支援に対する重点化要望が多い。

②① 「ため池」と「治山」

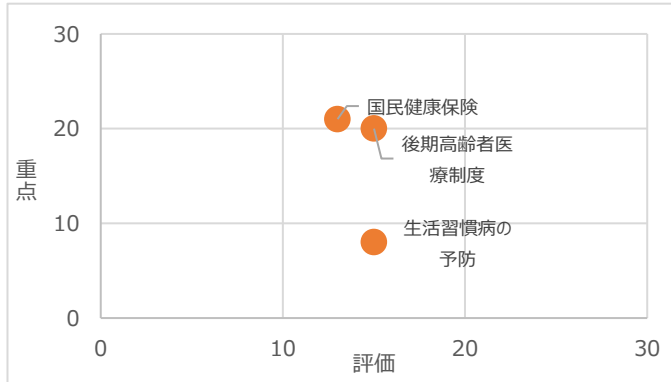


重点：37

評価：1

全体的に重点化要望が平均的で、評価はかなり低い。

②② 健康保険

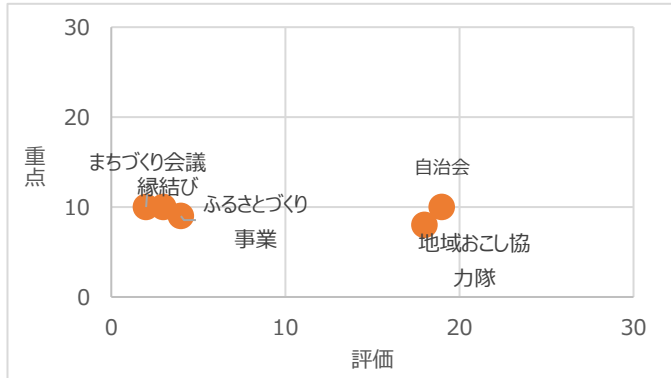


重点：36

評価：27

全体的に重点化要望も評価も平均的。

②③ 「コミュニティ」や「町内会」

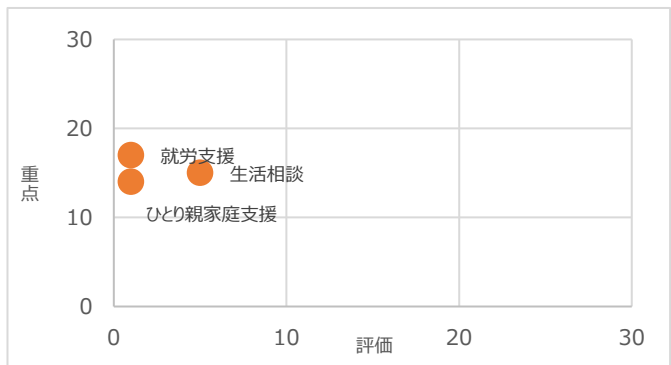


重点：36

評価：41

全体的に重点化要望も評価も平均的。

②④ 生活に困っている方への支援

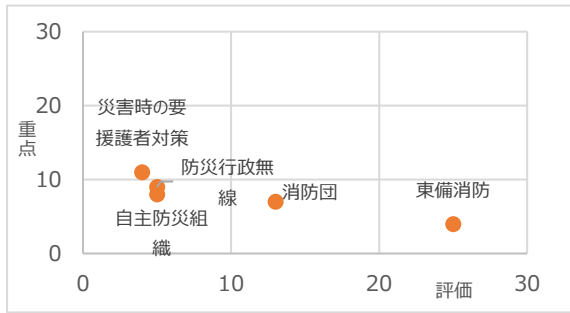


重点：34

評価：8

重点化要望は平均的で、評価は低い。

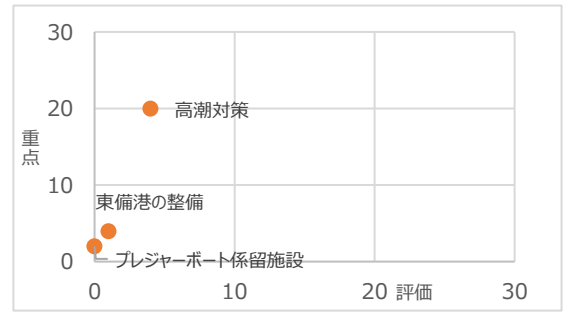
②⑤ 「消防」と「防災」



重点 : 29 評価 : 41

重点化要望も評価も平均的。

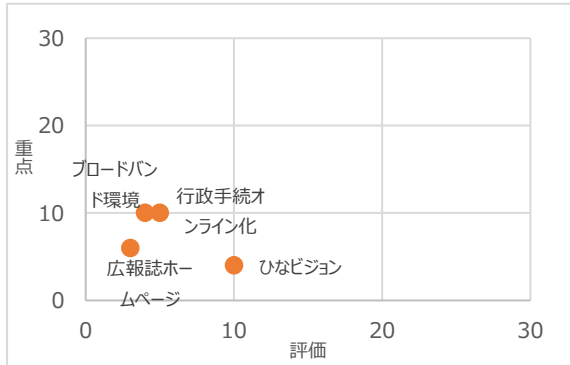
②⑥ 港



重点 : 25 評価 : 4

重点化要望が低めで、評価はかなり低い。高潮対策に対する重点化要望が高い。

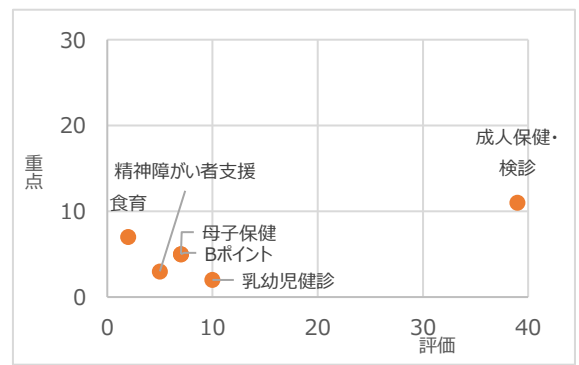
②⑦ 地域情報化



重点 : 24 評価 : 23

重点化要望も評価も低め。

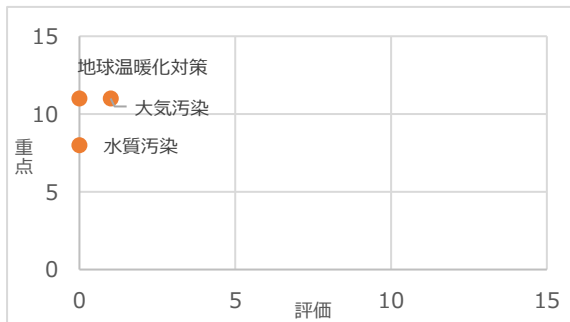
②⑧ 健康づくり



重点 : 23 評価 : 55

評価は平均的で、重点化要望は低め。

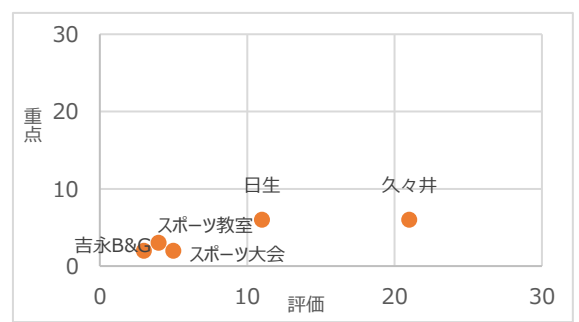
②⑨ 「公害」と「地球温暖化」



重点 : 23 評価 : 1

重点化要望は低く、評価はかなり低い。

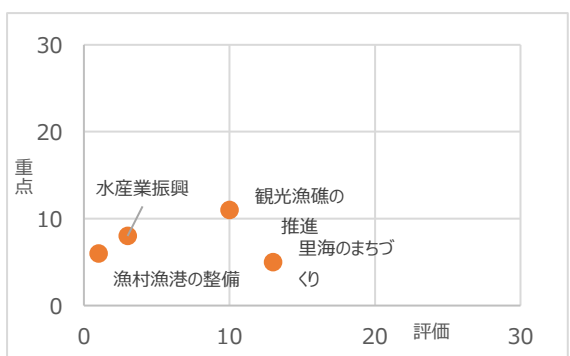
③⑩ 「スポーツ」や「レクリエーション」



重点 : 21 評価 : 37

評価は平均的で、重点化要望は低め。

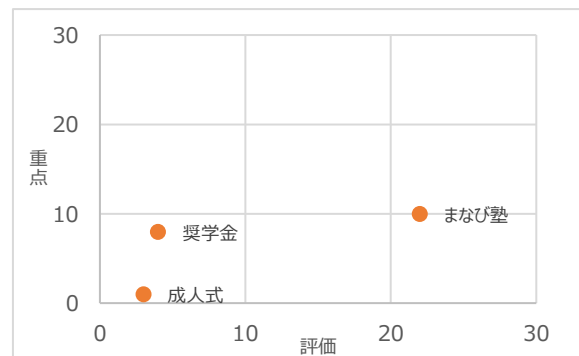
③⑪ 漁業



重点 : 21 評価 : 21

評価も重点化要望も低め。

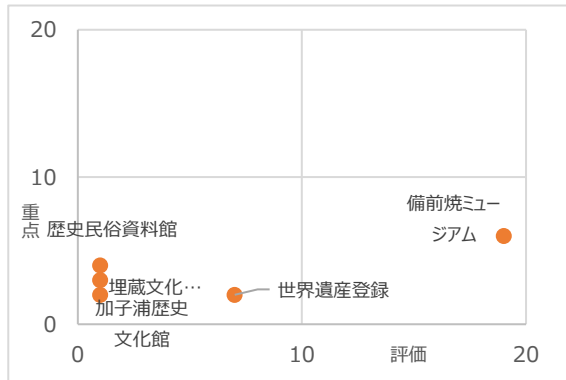
③⑫ 生涯を通じた教育



重点 : 19 評価 : 24

評価は平均的で、重点化要望は低め。

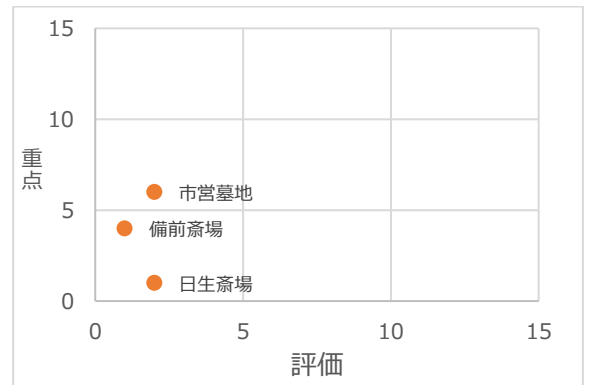
③ 「歴史文化」と「伝統文化」



重点 : 11 評価 : 29

評価は平均的で、重点化要望は低め。

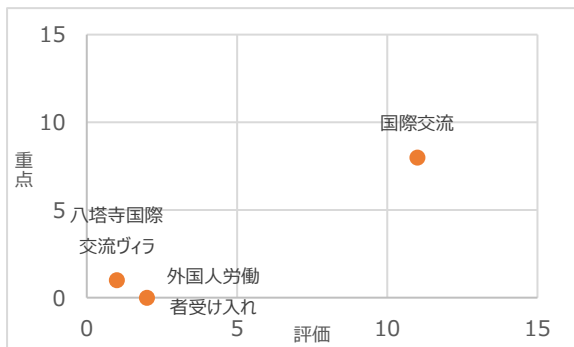
④ 「斎場」と「墓地」



重点 : 10 評価 : 3

評価も重点化要望も低め。

⑤ 国際交流



重点 : 10 評価 : 16

評価も重点化要望も低め。

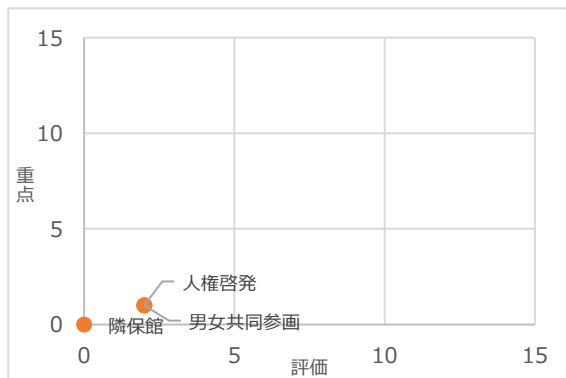
⑥ 働いている方への福祉



重点 : 9 評価 : 2

重点化要望は低く、評価はかなり低い。

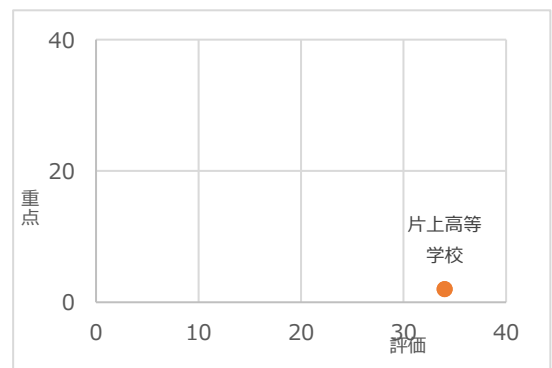
⑦ 人権問題



重点 : 5 評価 : 5

評価も重点化要望もかなり低め。

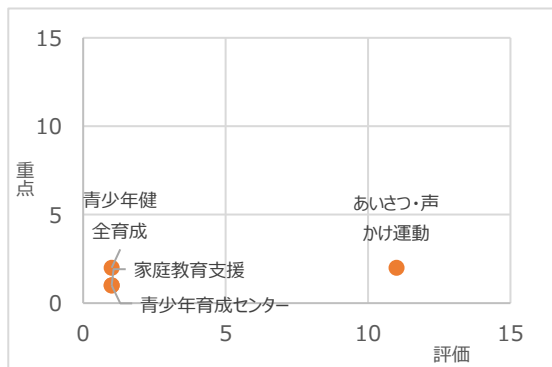
⑧ 夜間の定時制高校



重点 : 3 評価 : 34

評価は平均的、重点化要望はかなり低め。

⑨ 「家庭教育」と「青少年教育」



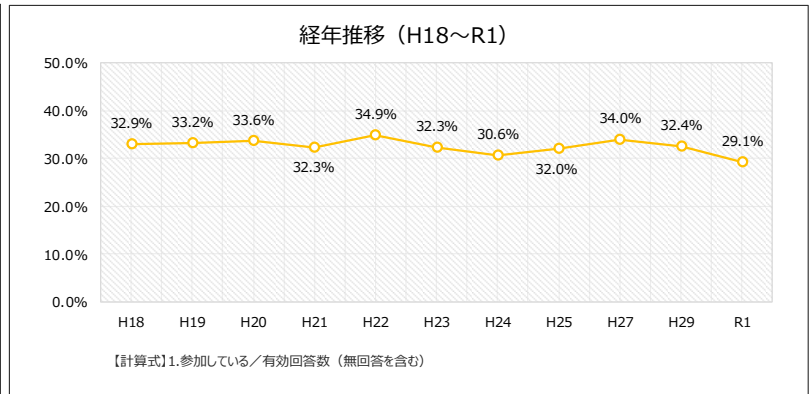
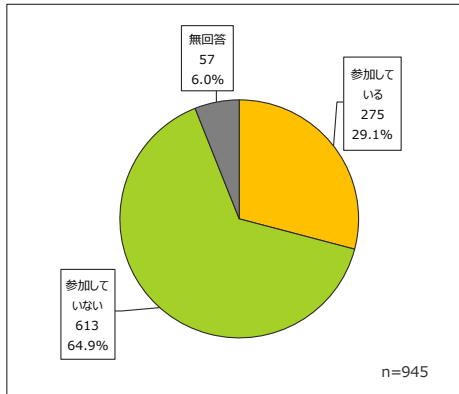
重点 : 3 評価 : 13

評価は低め、重点化要望はかなり低め。

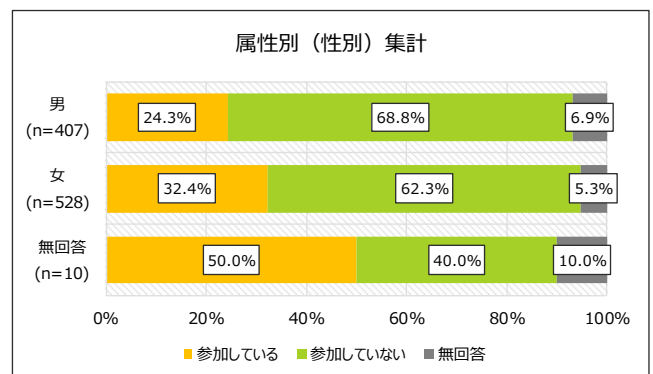
6. 普段の生活

(1) 自発的な学習への取組

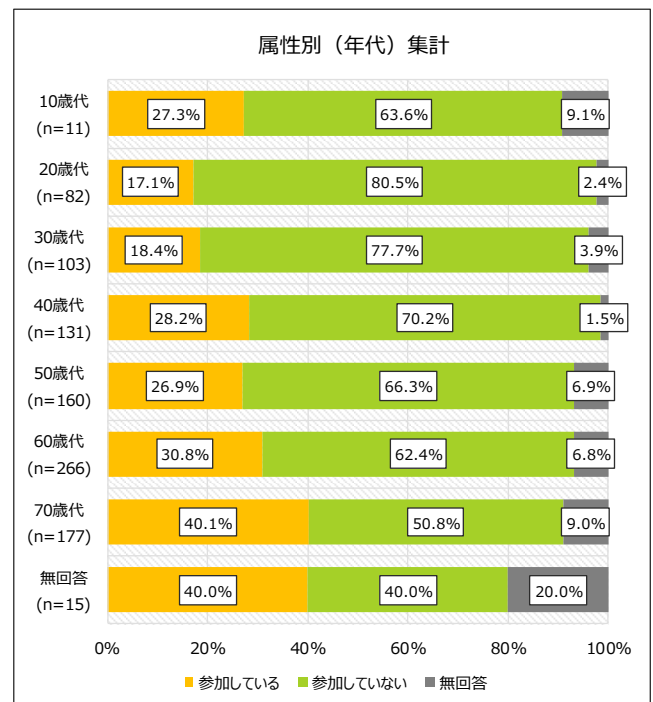
「あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やグループ活動に参加していますか？」の結果、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やグループ活動に参加している方が 275 件（29.1%）であり、全体の約 3 割となっています。また、経年推移（H18～R1）を見ると、30%前後で推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やグループ活動に参加している方の割合は、女性の割合が男性の割合よりやや高くなっています。

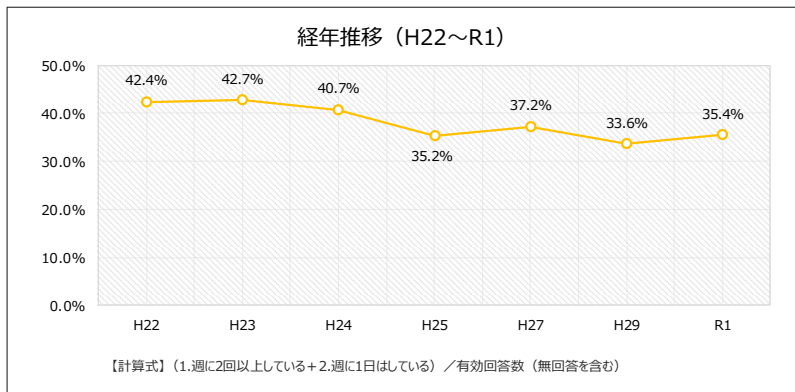
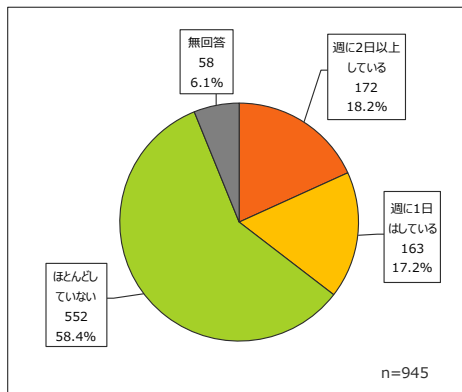


属性（年代）集計結果を見ると、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やグループ活動に参加している方の割合は、60歳代、70歳代が他の年代より高くなっています（※無回答を除く）。

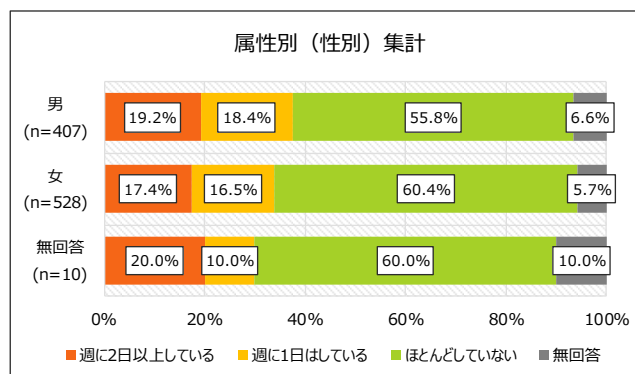


(2) スポーツ（運動）への取組

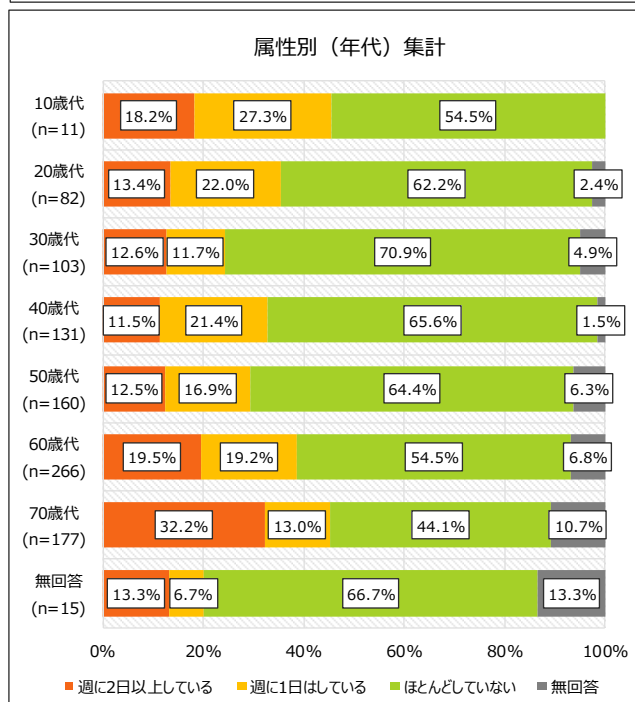
「あなたは、スポーツ（運動）を定期的に行っていますか？」の結果、スポーツ（運動）を定期的に行っている方（「週に2日以上している」と「週に1日はしている」の合計）は335件（35.4%）であり、全体の約4割となっています。また、経年推移（H22～R1）を見ると、40%前後で推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、スポーツ（運動）を定期的に行っている方の割合（「週に2日以上している」と「週に1日はしている」の合計）は、男性の割合が女性の割合よりやや高くなっています。

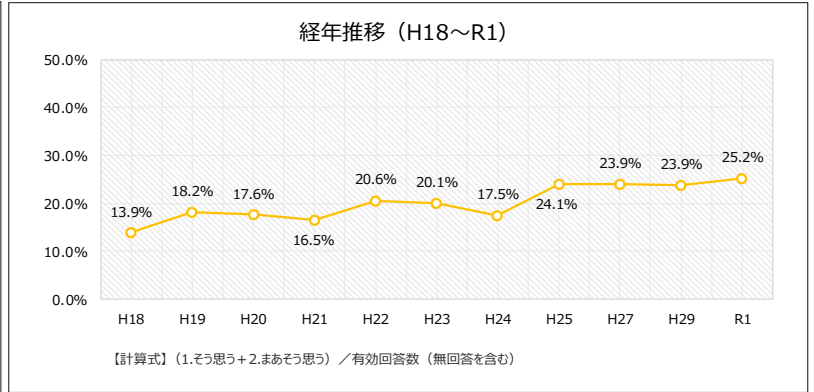
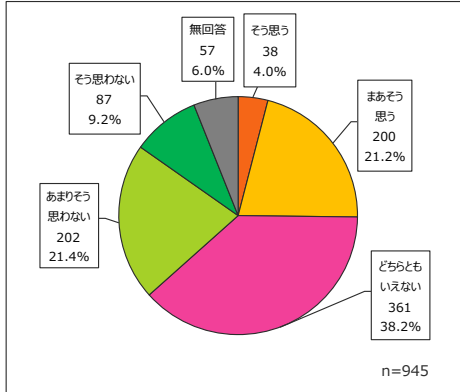


属性（年代）集計結果を見ると、スポーツ（運動）を定期的に行っている方の割合（「週に2日以上している」と「週に1日はしている」の合計）は、10歳代、70歳代、60歳代が他の年代よりやや高くなっています。

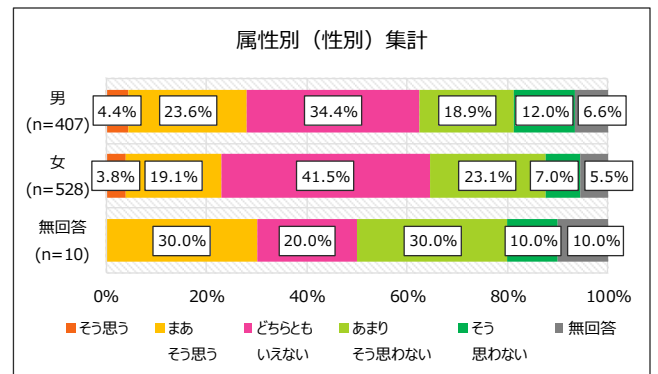


(3) 男女の対等な活躍の状況

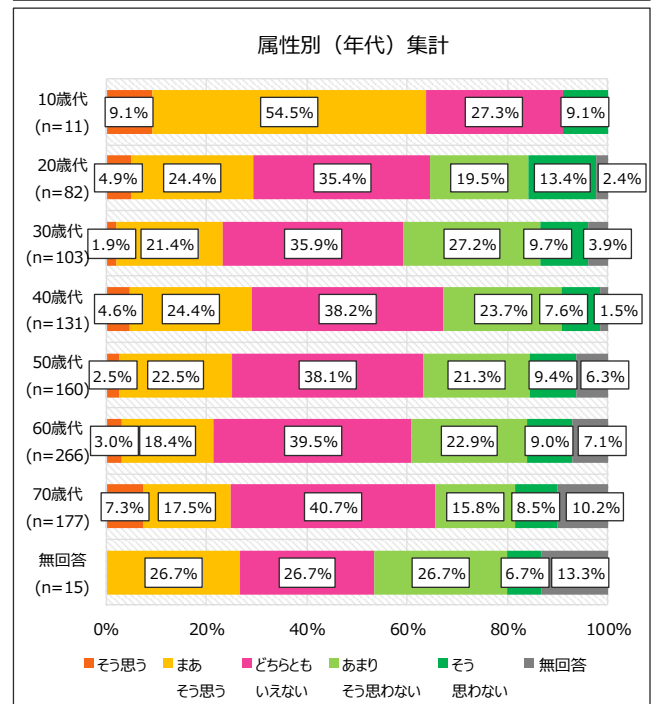
「あなたは、「地域や職場で男女が対等に活躍できている」と思いますか？」の結果、「地域や職場で男女が対等に活躍できている」と思っている方（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、238件（25.2%）であり、全体の約3割となっています。



属性（性別）集計結果を見ると、「地域や職場で男女が対等に活躍できている」と思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、男性の割合が女性の割合よりやや高くなっています。

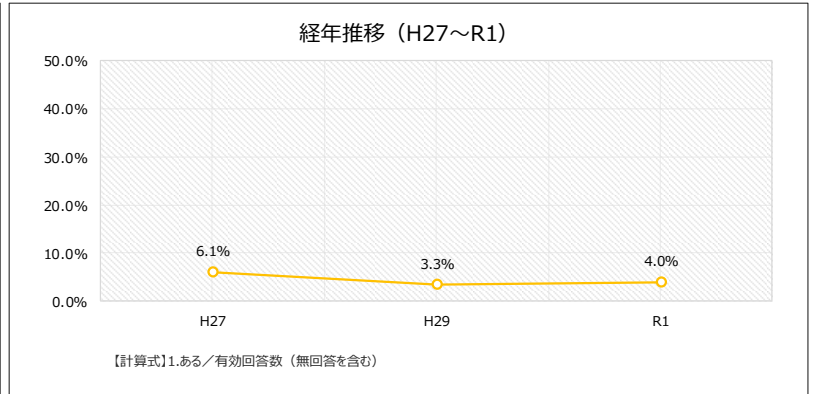
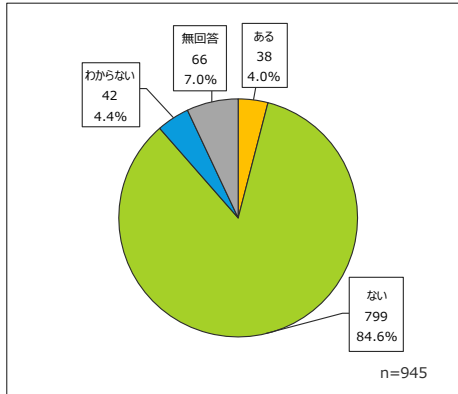


属性（年代）集計結果を見ると、「地域や職場で男女が対等に活躍できている」と思っている方の割合（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は、10歳代、20歳代、40歳代が他の年代よりやや高くなっています。

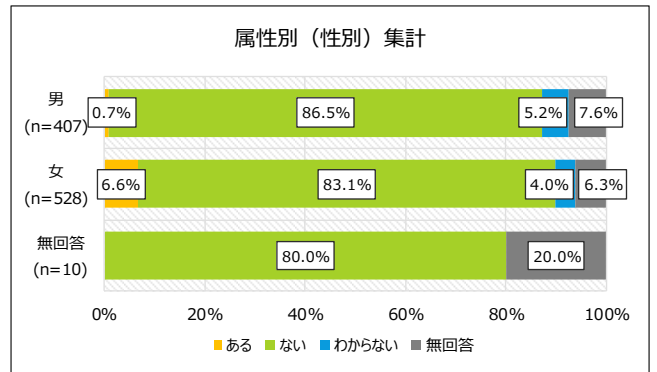


(4) 暴力（DV）の状況

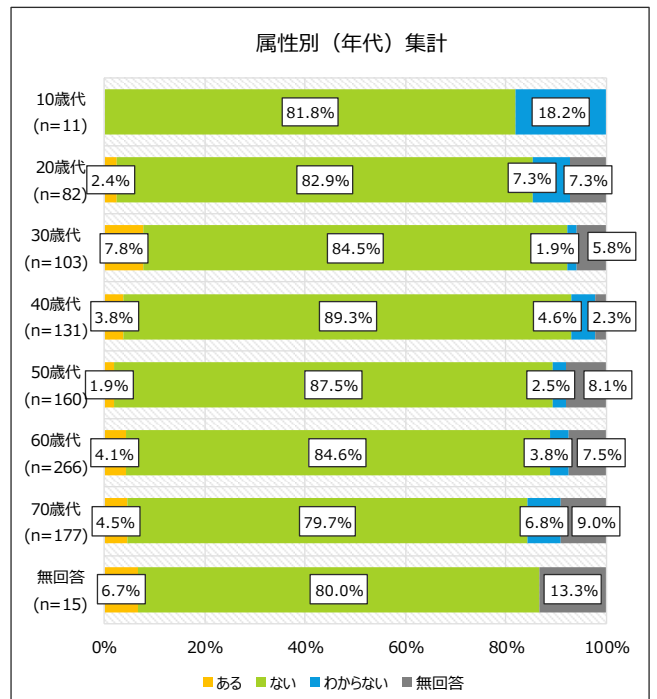
「あなたは、配偶者からの暴力（DV）と思われる行為を受けたことがありますか？」の結果、配偶者からの暴力（DV）と思われる行為を受けたことがある方は、38件（4.0%）であり、全体の1割以下となっています。また、経年推移（H27～R1）を見ると、ほぼ同程度で推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、配偶者からの暴力（DV）と思われる行為を受けたことがある方の割合は、女性の割合が男性の割合よりやや高くなっています。

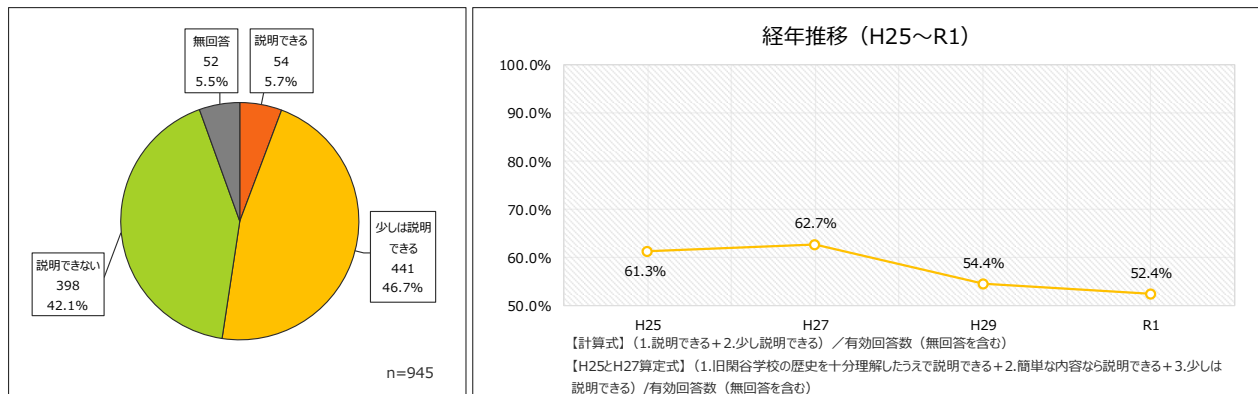


属性（年代）集計結果を見ると、配偶者からの暴力（DV）と思われる行為を受けたことがある方の割合は、30歳代が他の年代よりやや高くなっています（※無回答を除く）。



(5) 旧閑谷学校の PR 状況

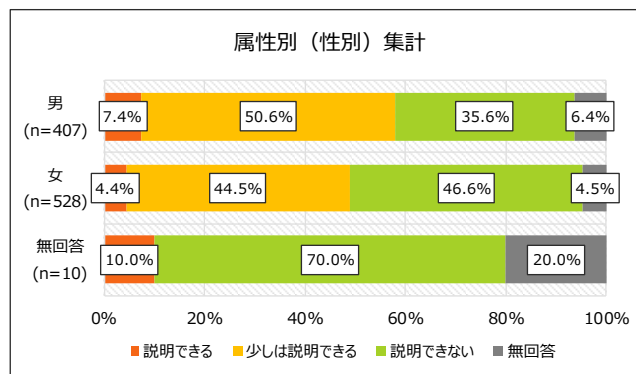
「あなたは、旧閑谷学校のことを来訪者に説明できますか？」の結果、旧閑谷学校のことを来訪者に説明できる方（「説明できる」と「少しは説明できる」の合計）は、495 件（52.4%）であり、全体の約 5 割となっています。また、経年推移（H25～R1）を見ると、調査方法は異なりますが、H27 以降、右肩下がり形で推移しています。



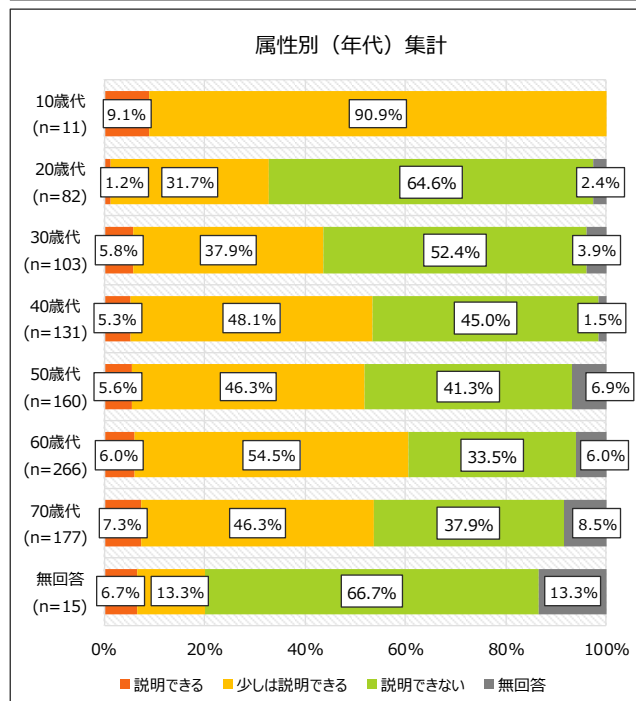
※ H25 と H27 は「1. 閑谷学校の歴史を十分理解したうえで説明できる」「2. 簡単な内容なら説明できる」「3. 少しは説明できる」「4. 説明できない」の 4 つの選択肢を設定。

※ H29 と R1 は「1. 説明できる」「2. 少しは説明できる」「3. 説明できない」の 3 つの選択肢を設定。

属性（性別）集計結果を見ると、旧閑谷学校のことを来訪者に説明できる方の割合（「説明できる」と「少しは説明できる」の合計）は、男性の割合が女性の割合よりやや高くなっています。

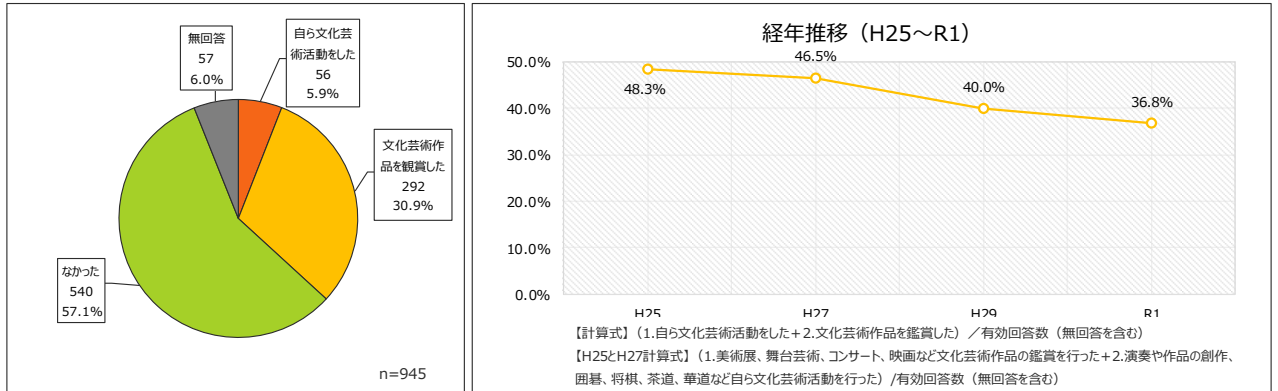


属性（年代）集計結果を見ると、旧閑谷学校のことを来訪者に説明できる方の割合（「説明できる」と「少しは説明できる」の合計）は、10 歳代、60 歳代、40 歳代が他の年代よりやや高くなっています。



(6) 芸術・文化に触れる機会

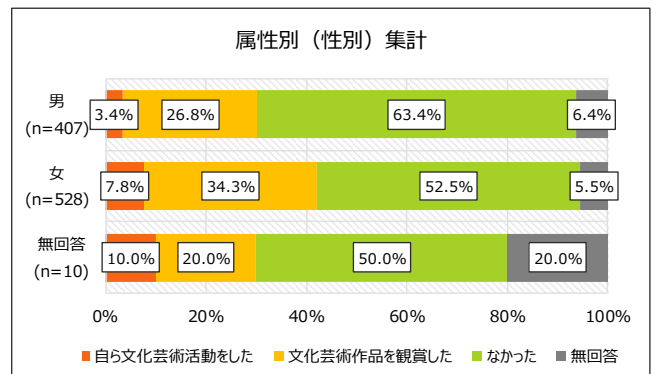
「あなたは、この1年間に芸術・文化に接する機会がありましたか？」の結果、この1年間に芸術・文化に接する機会があった方（「自ら文化芸術活動をした」と「文化芸術作品を観賞した」の合計）は、348件（36.8%）であり、全体の約4割となっています。また、経年推移（H25～R1）を見ると、調査方法は異なりますが、右肩下がりです。



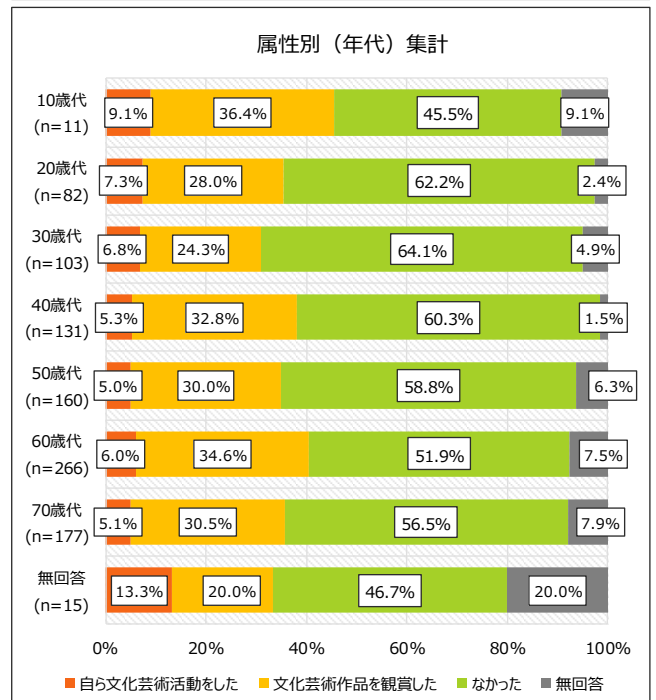
※ H25とH27は「1.美術展、舞台芸術、コンサート、映画など文化芸術作品の鑑賞を行った」「2.演奏や作品の創作、囲碁、将棋、茶道、華道など自ら文化芸術活動を行った」「3.鑑賞や文化芸術活動は行わなかつた」の3つの選択肢を設定。

※ H29とR1は「1.自ら文化芸術活動をした」「2.文化芸術作品を観賞した」「3.なかつた」の3つの選択肢を設定。

属性（性別）集計結果を見ると、この1年間に芸術・文化に接する機会があった方の割合（「自ら文化芸術活動をした」と「文化芸術作品を観賞した」の合計）は、女性の割合が男性の割合より高くなっています。

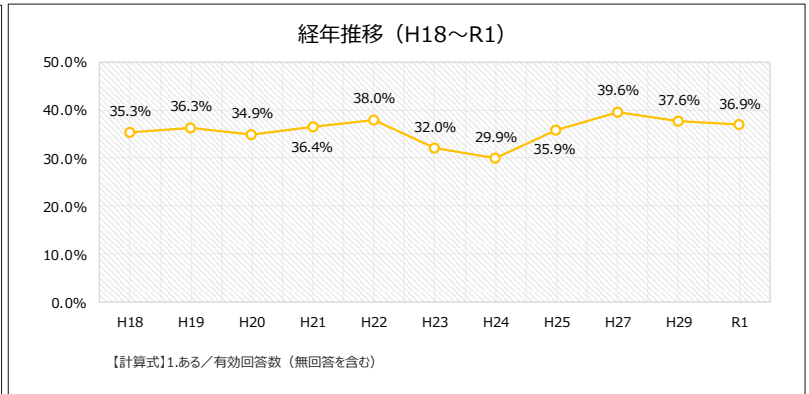
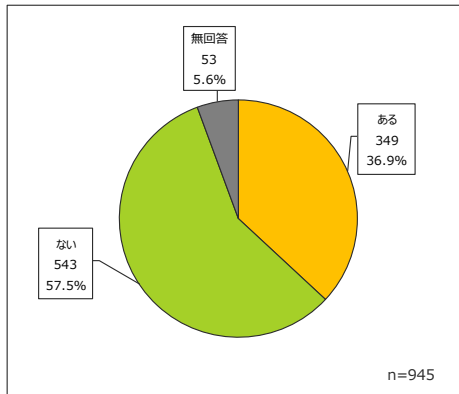


属性（年代）集計結果を見ると、この1年間に芸術・文化に接する機会があった方の割合（「自ら文化芸術活動をした」と「文化芸術作品を観賞した」の合計）は、10歳代、60歳代、40歳代が他の年代よりやや高くなっています。

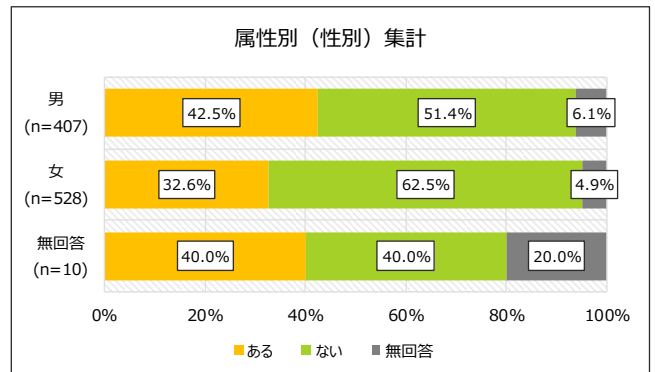


(7) ボランティア活動の状況

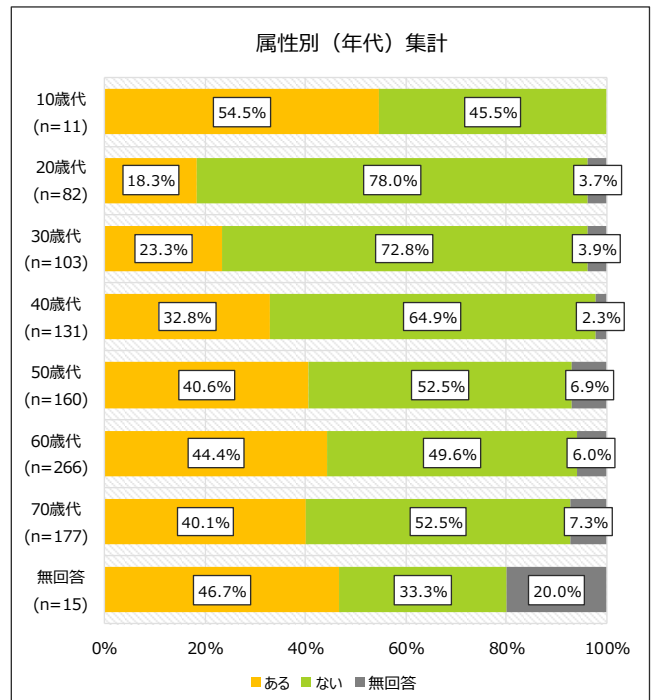
「あなたは、この1年間で、何らかのボランティア活動を行ったことがありますか？」の結果、この1年間で、何らかのボランティア活動を行ったことがある方は、349件（36.9%）であり、全体の約4割となっています。また、経年推移（H18～R1）を見ると、40%程度で推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、この1年間で、何らかのボランティア活動を行ったことがある方の割合は、男性の割合が女性の割合より高くなっています。

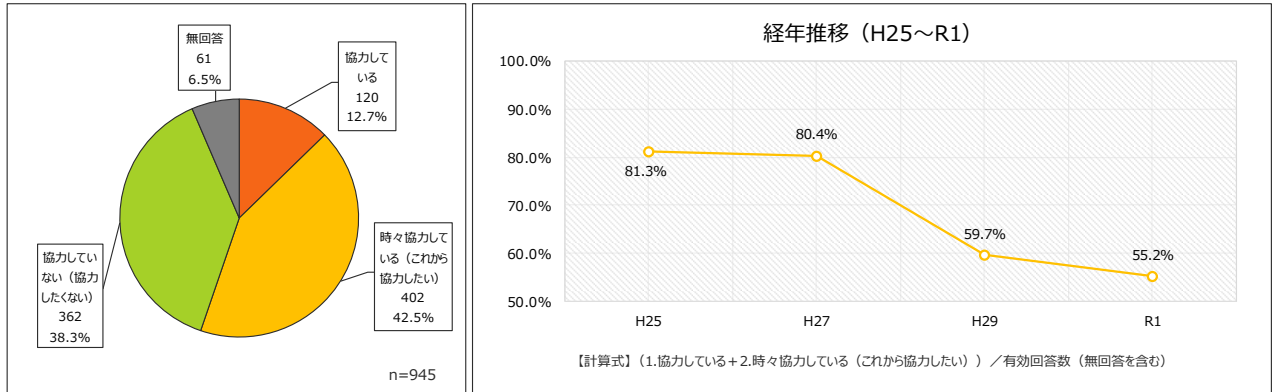


属性（年代）集計結果を見ると、この1年間で、何らかのボランティア活動を行ったことがある方の割合は、10歳代、60歳代が他の年代よりやや高くなっています（※無回答を除く）。

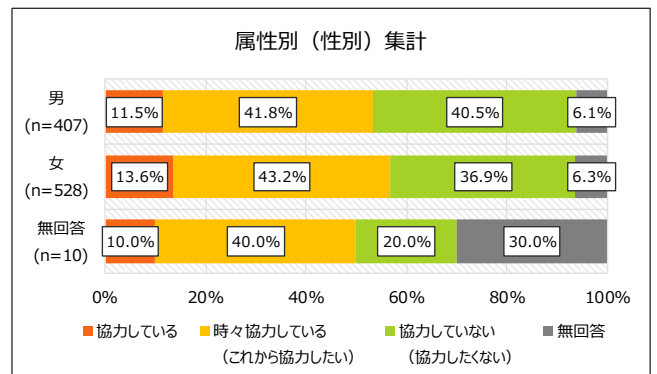


(8) 地域の防犯活動への協力

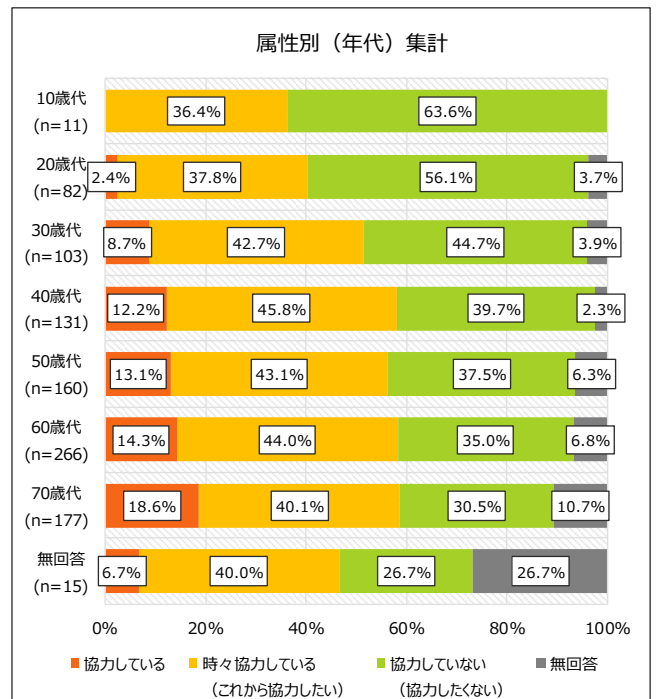
「あなたは、子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等に協力していますか？」の結果、子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等に協力する方（「協力している」と「時々協力している（これから協力したい）」の合計）は、522件（55.2%）であり、全体の約6割となっています。また、経年推移（H25～R1）を見ると、右肩下がりですべて推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等に協力する方の割合（「協力している」と「時々協力している（これから協力したい）」の合計）は女性の割合が男性の割合よりやや高くなっています。

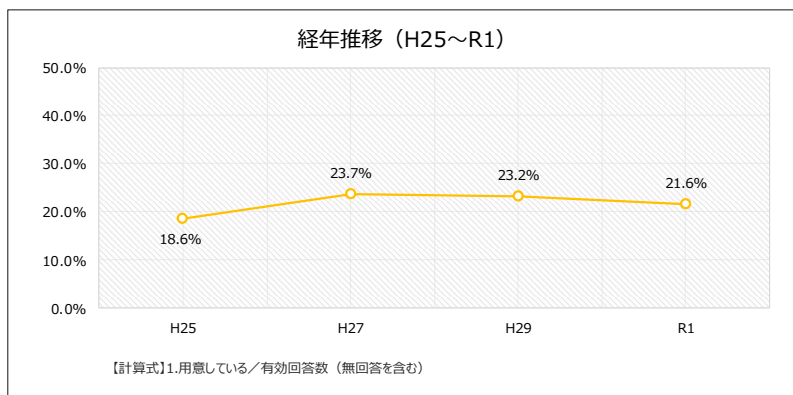
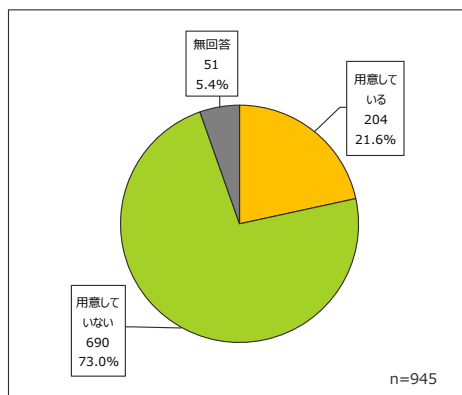


属性（年代）集計結果を見ると、子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等に協力する方の割合（「協力している」と「時々協力している（これから協力したい）」の合計）は、30歳代以上の年代で約半数を超えています。

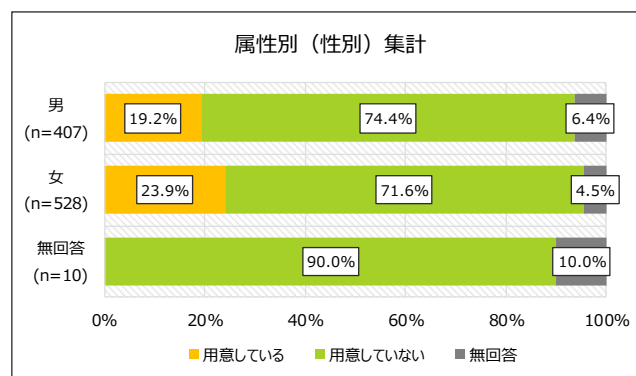


(9) 災害等に備えた備蓄品の準備状況

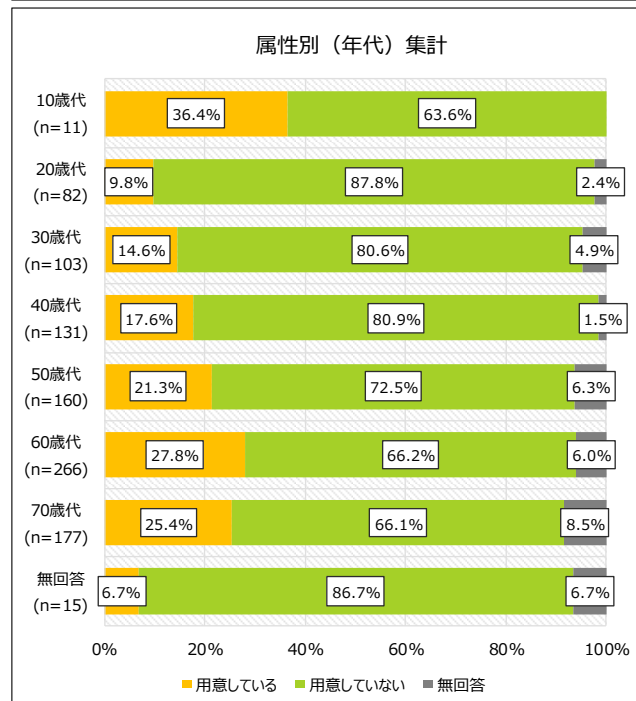
「あなた（世帯）は、災害等に備えて備蓄品を3日分用意していますか？」の結果、災害等に備えて備蓄品を3日分用意している方は、204件（21.6%）であり、全体の約2割となっています。また、経年推移（H25～R1）を見ると、20%前後で推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、災害等に備えて備蓄品を3日分用意している方の割合は、女性の割合が男性の割合よりやや高くなっています。

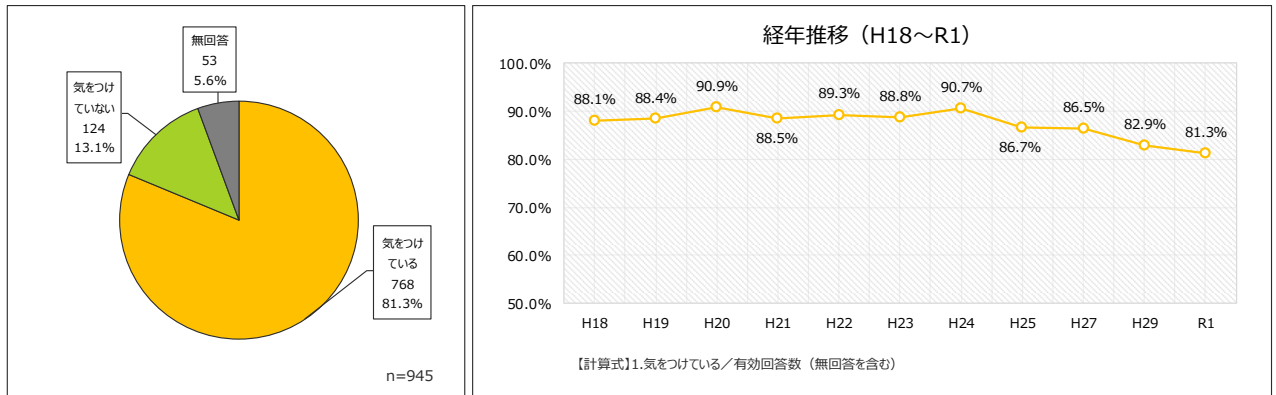


属性（年代）集計結果を見ると、災害等に備えて備蓄品を3日分用意している方の割合は、10歳代、60歳代が他の年代と比べて高くなっています。

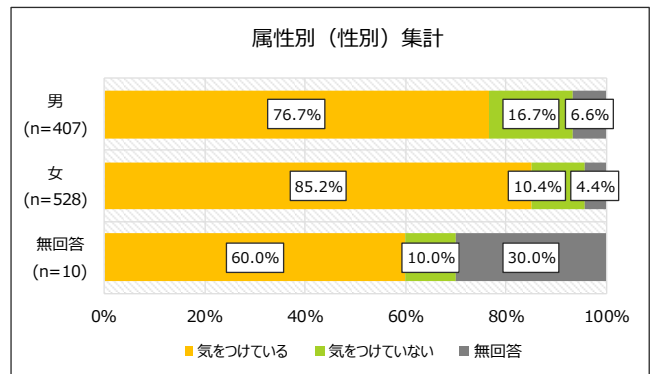


(10) 自分の健康への関心

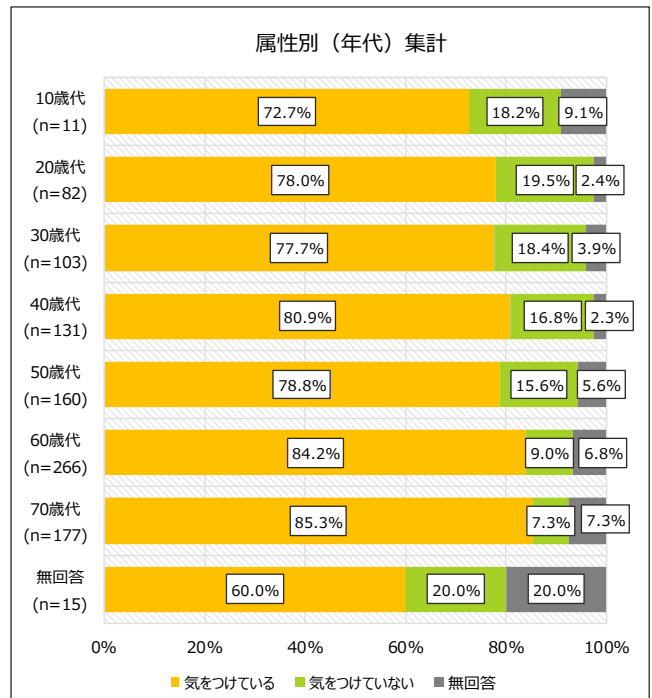
「あなたは、自分の健康に気をつけていますか？」の結果、自分の健康に気をつけている方は 768 件 (81.4%) であり、全体の約 8 割となっています。また、経年推移 (H18~R1) を見ると、90%前後で推移しています。



属性 (性別) 集計結果を見ると、自分の健康に気をつけている方の割合は、女性の割合が男性の割合より高くなっています。

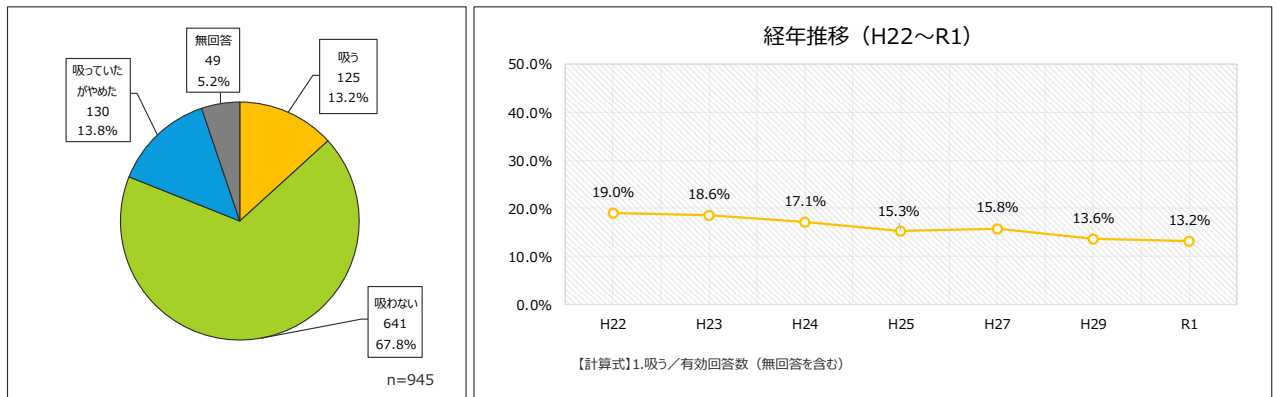


属性 (年代) 集計結果を見ると、自分の健康に気をつけている方の割合は、すべての年代で 7 割以上となっています (※無回答を除く)。

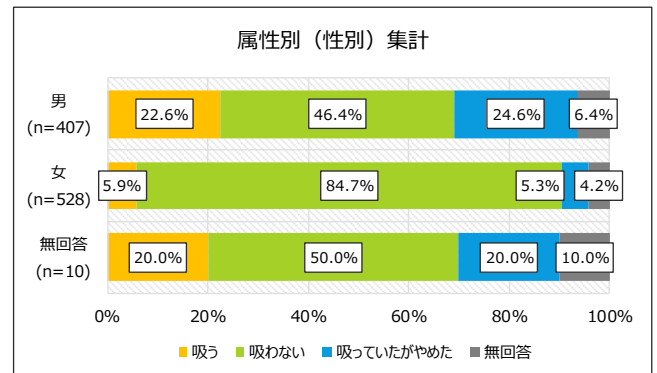


(11) 喫煙の状況

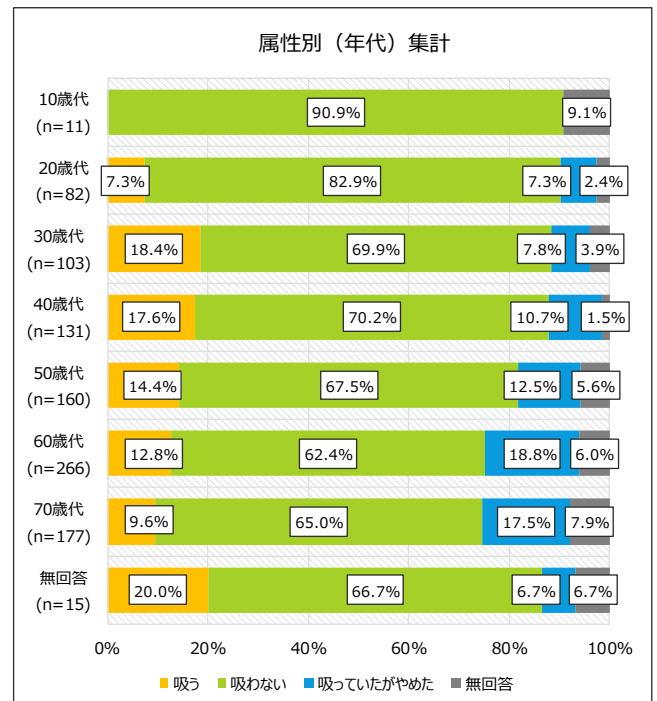
「あなたは、タバコを吸いますか？」の結果、タバコを吸う方は、125 件（13.2%）であり、全体の約 1 割程度となっています。また、経年推移（H22～R1）を見ると、H22以降、緩やかな右肩下がり推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、タバコを吸う方の割合は、男性の割合が女性の割合より高くなっています。

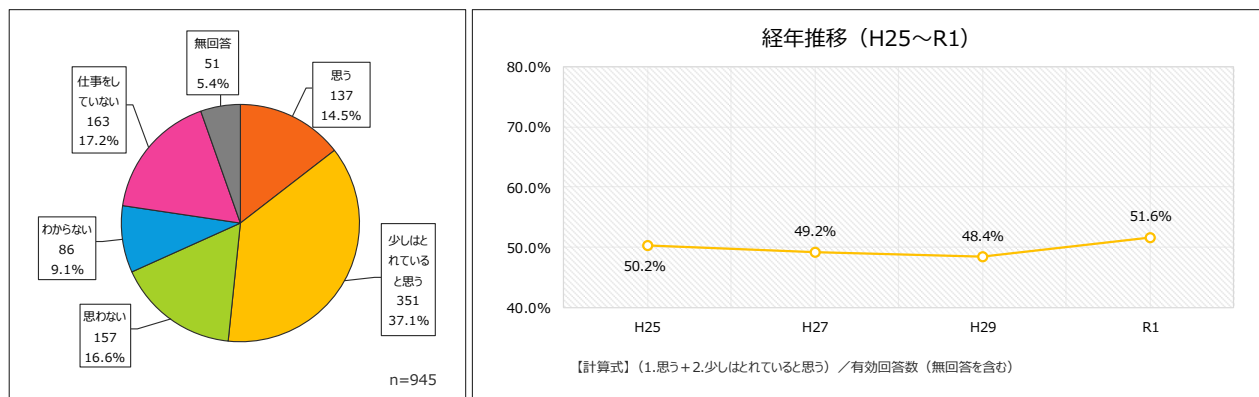


属性（年代）集計結果を見ると、タバコを吸う方の割合は、20歳代以降の年代で約1～2割程度となっています（※無回答を除く）。

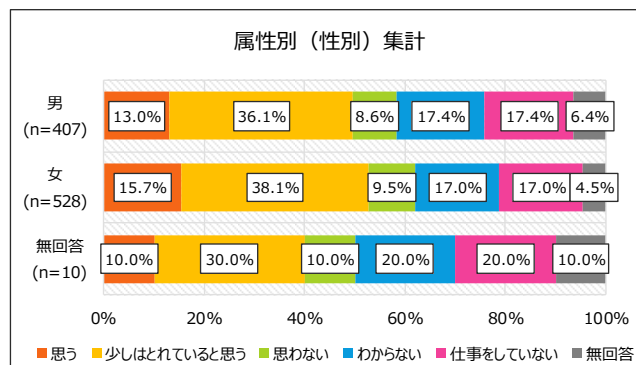


(12) 仕事と生活の調査（ワーク・ライフ・バランス）の状況

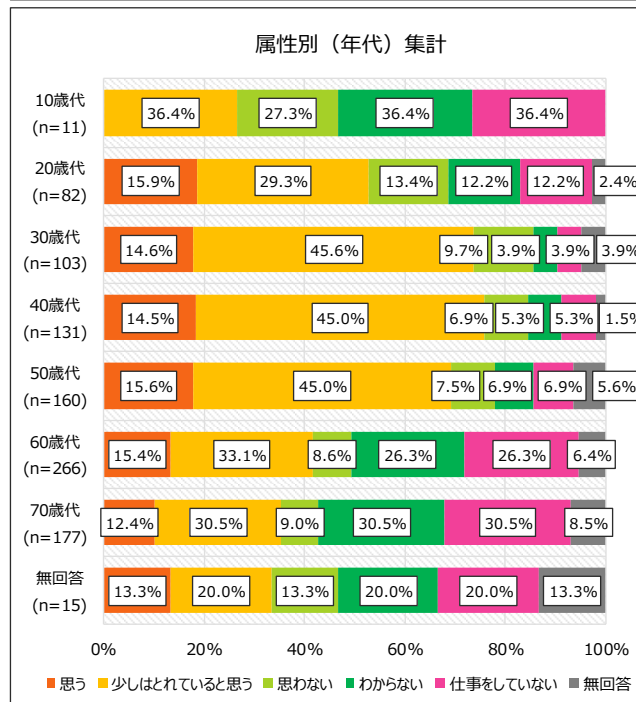
「あなたは、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると思いますか？」の結果、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると思う方（「思う」と「少しはとれていると思う」の合計）は 488 件（51.6%）であり、全体の約 5 割となっています。また、経年推移（H25～R1）を見ると、50%前後で推移しており、H29と比較すると右肩上がりとなっています。



属性（性別）集計結果を見ると、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると思う方の割合（「思う」と「少しはとれていると思う」の合計）は、女性の割合が男性の割合よりやや高くなっています。

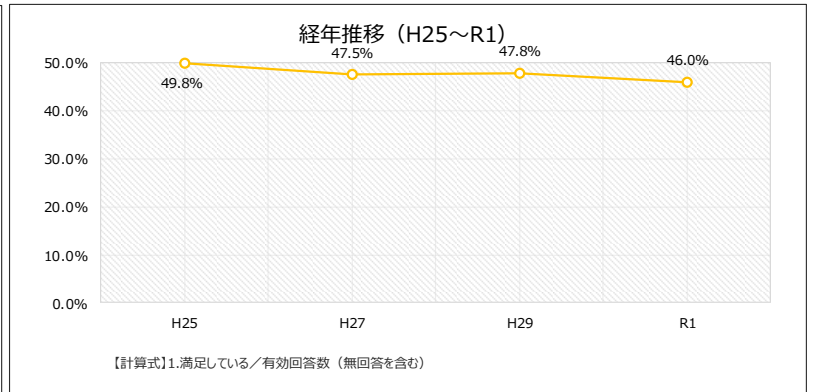
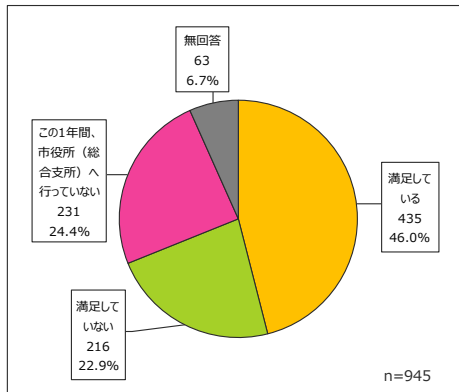


属性（年代）集計結果を見ると、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると思う方の割合（「思う」と「少しはとれていると思う」の合計）は、30歳代、40歳代、50歳代が他の年代より高くなっています。

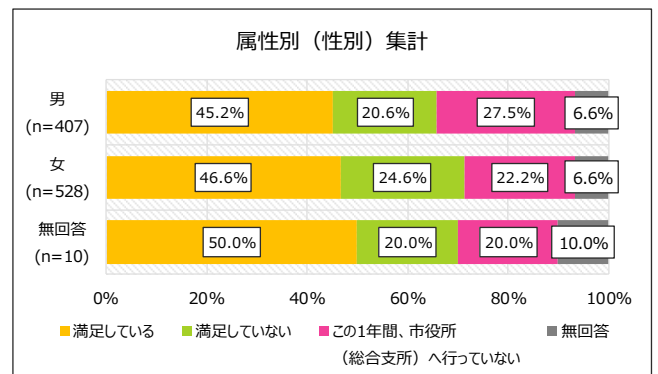


(13) 市の窓口対応の状況

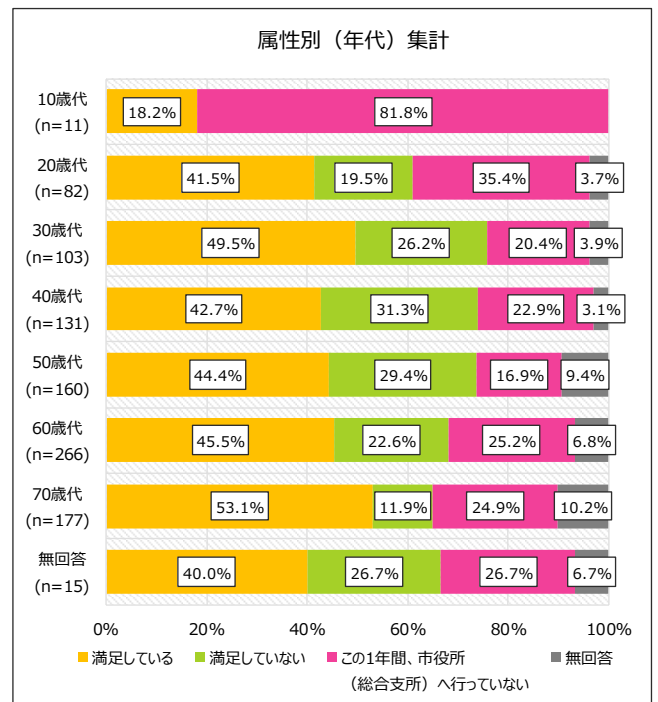
「あなたは、市の窓口での対応に満足していますか？」の結果、市の窓口での対応に満足している方は 435 件（46.1%）であり、全体の約 5 割となっています。また、経年推移（H25～R1）を見ると、ほぼ同程度で推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、市の窓口での対応に満足している方の割合は、女性が男性よりやや高くなっています。

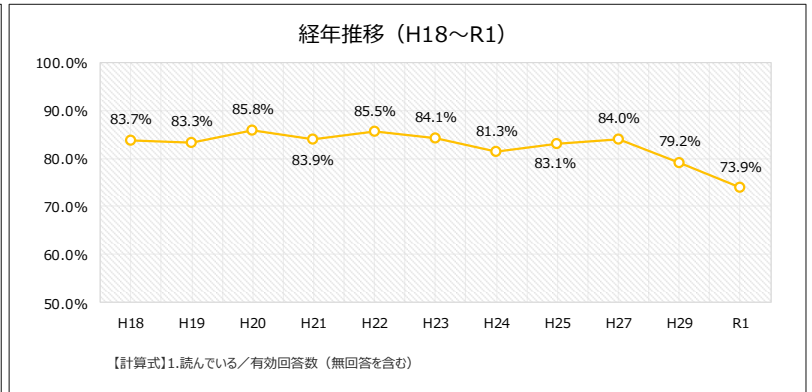
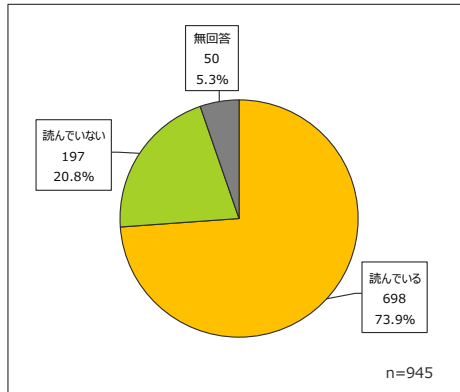


属性（年代）集計結果を見ると、市の窓口での対応に満足している方の割合は、70 歳代、30 歳代が他の年代より高くなっています。

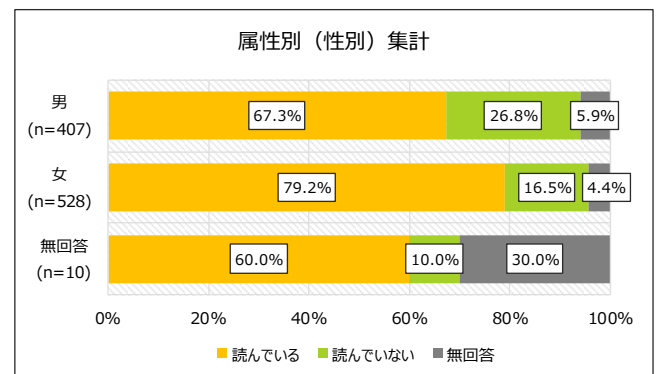


(14) 「広報びぜん」の認知度

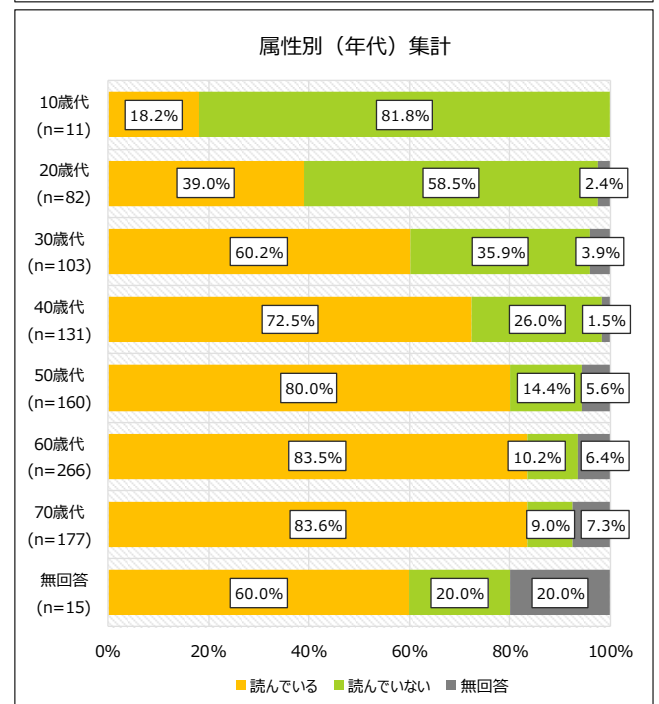
「あなたは、「広報びぜん」を読んでいますか？」の結果、「広報びぜん」を読んでいる方が 698 件（73.9%）であり、全体の約 7 割となっています。また、経年推移（H18～R1）を見ると、H27 以降、右肩下がり推移しています。



属性（性別）集計結果を見ると、「広報びぜん」を読んでいる方の割合は、女性が男性より高くなっています。

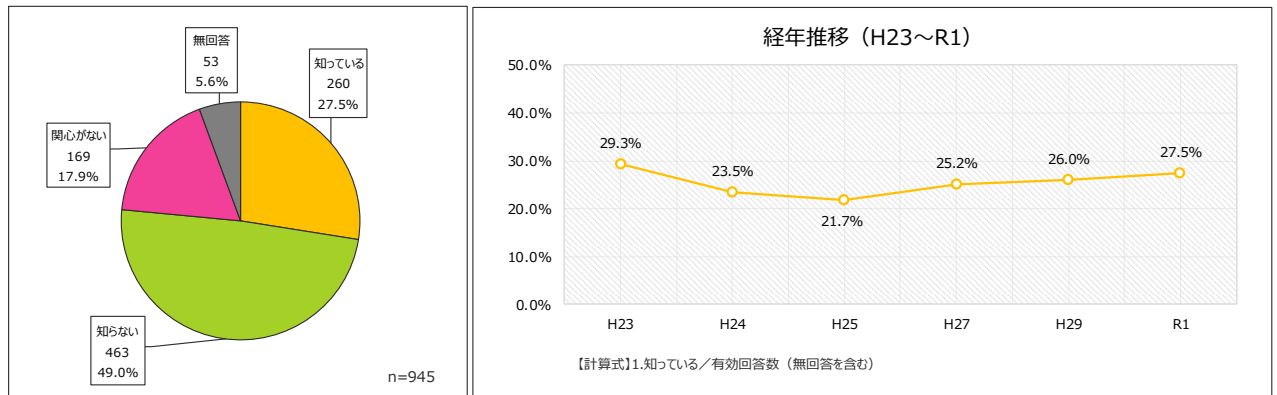


属性（年代）集計結果を見ると、「広報びぜん」を読んでいる方の割合は、年齢が上がるにつれて高くなっています。

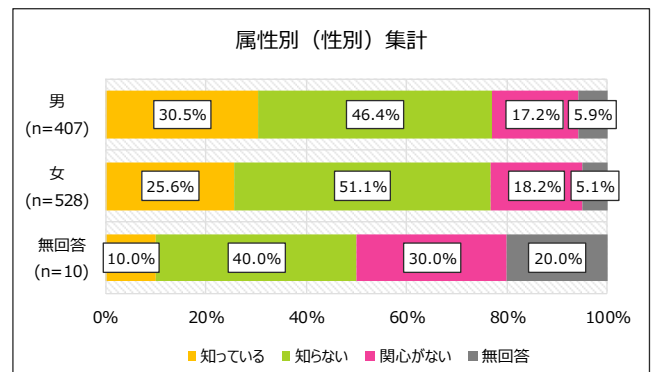


(15) 市議会議員の活動内容の認知度

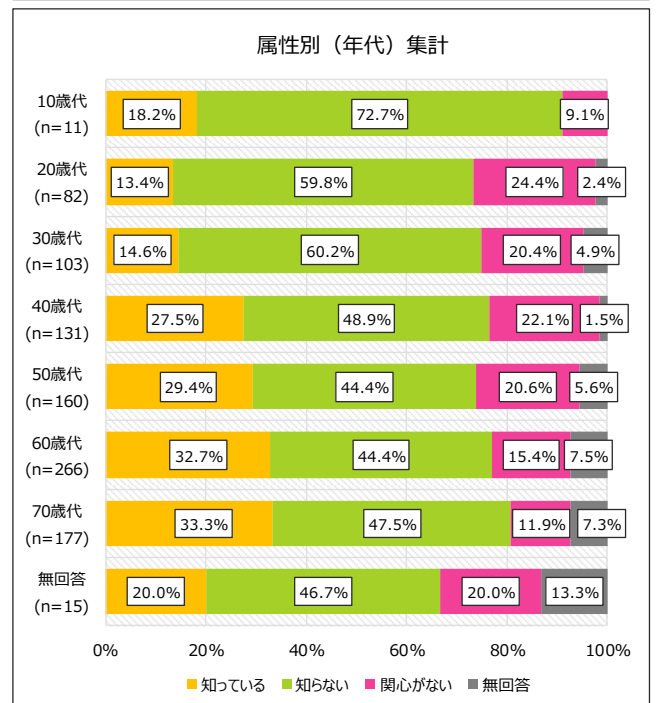
「あなたは、市議会議員の活動を知っていますか？」の結果、市議会議員の活動を知っている方は 260 件 (27.5%) であり、全体の約 3 割となっています。また、経年推移 (H23~R1) を見ると、H25 以降、右肩上がりで推移しています。



属性 (性別) 集計結果を見ると、市議会議員の活動を知っている方の割合は、男性が女性より高くなっています。

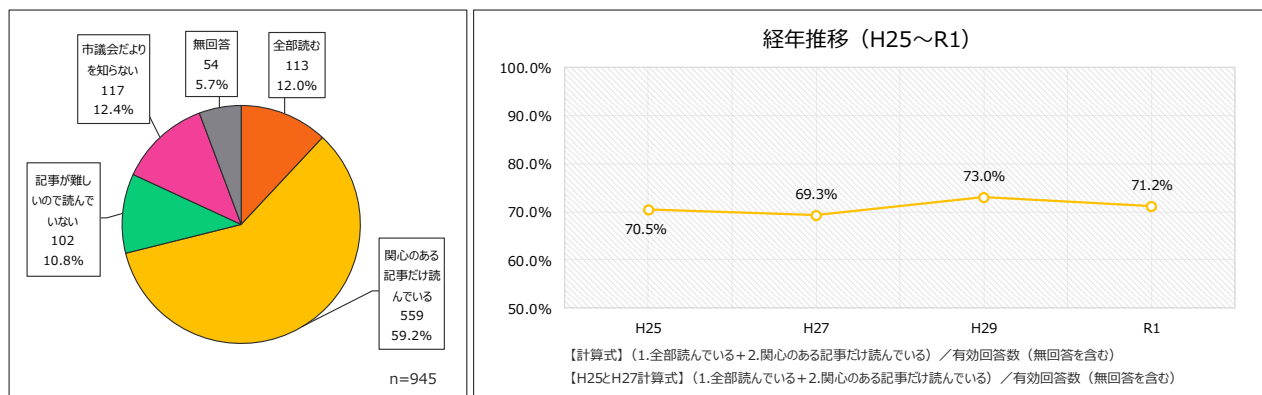


属性 (年代) 集計結果を見ると、市議会議員の活動を知っている方の割合は、40 歳以上が他の年代より高くなっています。



(16) 「市議会だより」の認知度

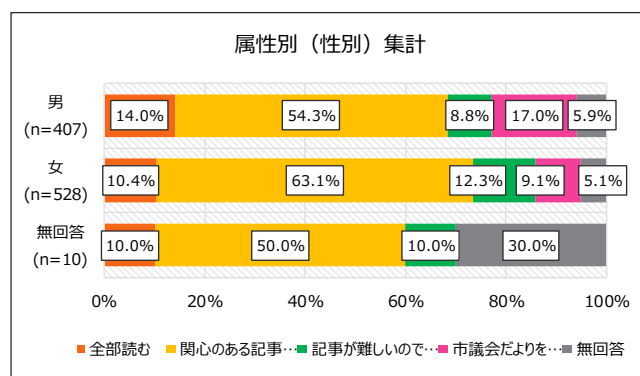
「あなたは、「市議会だより」を読んでいますか？」の結果、「市議会だより」を読んでいる方（「全部読む」と「関心のある記事だけ読んでいる」の合計）は 672 件（71.2%）であり、全体の約 6 割となっています。また、経年推移（H25～R1）を見ると、70%前後で推移しています。



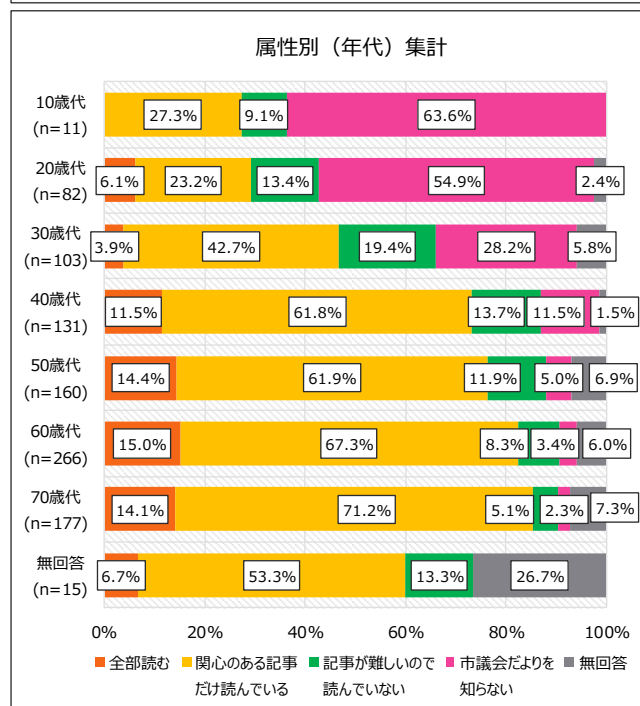
※ H25とH27は「1.全部読んでいる」「2.関心のある記事だけ読んでいる」「3.読んでいない」の3つの選択肢を設定。

※ H29とR1は「1.全部読む」「2.関心のある記事だけ読んでいる」「3.記事が難しいので読んでいない」「市議会だよりを知らない」の4つの選択肢を設定。

属性（性別）集計結果を見ると、「市議会だより」を読んでいる方（「全部読む」と「関心のある記事だけ読んでいる」の合計）の割合は、女性が男性より高くなっています。



属性（年代）集計結果を見ると、「市議会だより」を読んでいる方（「全部読む」と「関心のある記事だけ読んでいる」の合計）の割合は、年齢が上がるにつれて高くなっています。



7. 市政への意見

「市政に関するご意見がございましたら、ご記入ください」（自由記述）の結果、市の取組別の主な意見は以下のとおりです。

◆重点施策「教育」

1. 将来を担う人材が育つまち（41件）	
No	主な意見
1	家庭教育の支援と青少年教育の充実（0件）
2	就学前の教育、保育等の充実（15件） <ul style="list-style-type: none"> ● 不定休の仕事であるため、土・日・祝日の保育を充実してほしい。 ● 切れ目のない育児支援がほしい（特に0～1歳）。 ● 待機児童解消の対策に取り組んでほしい。
3	小・中学校教育の充実（15件） <ul style="list-style-type: none"> ● 教育のまちとして備前市全体で連携し小中学校の統廃合を将来的に進めていくべきである。 ● 小中一貫校で、公助、自助、そして失われている共助に対する教育が大切である。 ● 中学校統合の話がありますが、小・中学校は近隣にあるほうが郷土愛も生まれ、少子化対策になると思う。
4	子育て不安の解消（11件） <ul style="list-style-type: none"> ● 医療費についても高校生まで無料になったり、保育料も無料になったりと子育てに優しいまちだと思う。 ● 子どもが安心して遊べる公園が近くにない（車で移動が基本の考えをなくしてほしい）。 ● 児童館が併設されている公民館があるとよい。
5	高等教育における柔軟な学びの場の提供（0件）

◆自己実現政策「生涯学習、歴史・文化」

2. 自分を磨ける・自分を変えられるまち（20件）	
No	主な意見
1	生涯学習の機会充実（6件） <ul style="list-style-type: none"> ● 若者が授業や社会活動等で政治・経済について知る機会を増やしてほしい。 ● 「教育のまち」の取組は素晴らしいと思うが、その取組や存在が市民に浸透していない。
2	公民館・図書館機能の充実（7件） <ul style="list-style-type: none"> ● 備前市民センターではなく、赤穂市のような独立型の図書館を整備してほしい。 ● 公民館や図書館といった施設はあるが、そこで開催されている市民向け行事に魅力がない。
3	スポーツ・レクリエーション活動の推進（6件） <ul style="list-style-type: none"> ● 久々井の体育館近辺に宿泊できる所がない（交通の便が非常に悪く食べる所もない）。 ● 子どもが遊べる公園やスポーツできる場所もなくとても不便である。
4	人権問題の解決（1件） <ul style="list-style-type: none"> ● 人権教育をすべての年代の人を対象に実施してほしい。

3.豊かな自然、歴史、文化の中で心豊かになるまち（3件）	
No	主な意見
1	歴史文化の活用と伝統文化の継承（3件） <ul style="list-style-type: none"> ● 文化的なものを充実してほしい。 ● 備前市にゆかりのある文化人と絡めて、賞（例：正宗白鳥賞、柴田練三郎賞等）を作り、もっと世間に備前市をアピールしてほしい。

◆協働「コミュニティ」

4. 地域での支え合いを基本とした協働を推進するまち（21件）	
No	主な意見
1	コミュニティの育成と地域活動の支援（6件） <ul style="list-style-type: none"> ● 市内、地区内での役員活動により快適な生活が守られているが、一方で、役員への負担が大きい。
2	国際交流・地域間交流の推進（0件）
3	移住・定住の促進（15件） <ul style="list-style-type: none"> ● 定住促進、空き家バンクの機能をもっと充実してほしい。 ● 具体的に魅力的な対策（例：移住・定住対策等の対策）を今後も情報発信してほしい。

◆土台となる政策「安全・安心」

5.安全に暮らせるまち（23件）	
No	主な意見
1	安全でおいしい水の供給（2件） <ul style="list-style-type: none"> ● ライフラインである水道管の老朽化が気になっている。 ● 水道料金が他市と比べて高い。
2	身近な安心・安全対策の充実（10件） <ul style="list-style-type: none"> ● 街灯や防犯カメラが少ない。 ● 自転車と歩行者用の道を明確に区分してほしい。
3	消防・防災体制の強化（8件） <ul style="list-style-type: none"> ● 防犯カメラや防災行政無線を充実してほしい。 ● 災害避難所を整備してほしい。 ● 避難所を整備とハザードマップ作成は最低限してほしい。
4	河川改修・砂防施設整備（3件） <ul style="list-style-type: none"> ● 水害対策に力を入れるべきである。 ● 南海トラフ巨大地震に備えて、各河川の河口に津波防止のため水門を1年以内に設置してほしい。
5	ため池・治山対策の推進（0件）
6.誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（62件）	
No	主な意見
1	生活自立の支援（3件） <ul style="list-style-type: none"> ● 弱者やマイノリティに対してより手厚くという観点をなくさないでほしい。
2	障がいがある人への福祉の充実（2件） <ul style="list-style-type: none"> ● 老後の福祉や弱い立場の人(障がい者)が安心して住める市にしてほしい。

3	高齢者への福祉の充実（28件） ● 高齢者の移動手段を確保してほしい（免許返納の後の対応を含む）。 ● 介護予防の支援が他の市町村より遅れていると思う。
4	国民健康保険・後期高齢者医療制度の適正運営と国民年金の事務執行（0件）
5	生涯を通じた健康づくりの推進（4件） ● 市民のいこいの場「ヘルスパ」を復活してほしい。
6	地域に密着した医療サービスの提供（25件） ● 病院は緊急外来に対応できない。 ● 公立病院が3つあるが、対応できる診療科が少ない（例：耳鼻科がない等）。

◆生活環境政策「快適・活力」

7.地域の活力を生む産業を振興させるまち（84件）	
No	主な意見
1	魅力ある農林業の推進（7件） ● 有害鳥獣（シカ、イノシシ等）対策を進めてほしい。 ● このままでは耕作放棄地が増えていくことを懸念している。
2	里海づくりを柱とした水産業の推進（0件）
3	商工業・海運業の振興（59件） ● 企業誘致にもっと力を入れて働く場所を増やさないと人口は増えない。 ● 働き先、買い物するお店がなく、市外に行く必要がある。 ● 食べ物屋が少なく、新しく開店しても長く続かない。 ● 備前市が生きていくためにはプラスチック処理(再生)工場しかない。
4	賑わいをもたらす観光の振興（18件） ● 備前市内には観光資源がたくさんあり、近隣の市町村に比べると大変恵まれていると思う(例：備前焼、閑谷学校、日生の海、カキオコ等)。 ● 県外の旅行会社、バス会社、新聞社、テレビ等へのPR活動にも力を入れてほしい。 ● 閑谷学校や備前焼だけでなく、日本の三大'カキ'の岡山をもっとアピールしてほしい。 ● 花火大会を復活してほしい。
5	勤労者福祉の推進（0件）
8.快適な生活が送れるまち（92件）	
No	主な意見
1	秩序ある土地利用と良好な市街地(都市施設)の形成（15件） ● 様々な施設や建物等が中途半端であり住みやすいまちとは言えない。 ● 子どもが遊べる場所がほしい（例：公園等）。
2	住宅の供給と安心できる住環境の整備（7件） ● 空き家が多い。
3	生活排水の処理（4件） ● 下水道料金が安い。 ● 下水道を整備してほしい。

4	道路環境の整備（17件） ● 交通渋滞を緩和してほしい。 ● 道路に草や木が飛び出しており、車や人が見えず危険である。 ● 市内各所道路が狭く、自動車のすれ違いに支障が生じている。
5	港湾施設の整備（0件）
6	公共交通の確保（49件） ● 交通手段を充実してほしい（例：JRやバスの増便等）。 ● 免許返納を推進する場合、タクシーチケット以外にも、もう少しきめ細かいサービスが必要である。
7	地域情報化の推進（0件）
9. 環境を大切に未来につなぐまち（11件）	
No	主な意見
1	一般廃棄物の適正処理と省資源・循環型社会の構築（9件） ● 資源回収ステーションがありますが、常設場所があるとよい。 ● 資源ごみがリサイクルされている（正しく分別されている）か不明である。
2	斎場の運営と墓地の整備（0件）
3	環境保全対策の推進（2件） ● 工場からの異臭等への対応してほしい。

◆行政「計画推進」

10. 計画を実現する行政（125件）	
No	主な意見
	<p>【税金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 税金が高い（税金を安くしてほしい）。 <p>【市役所窓口】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 役所の窓口の受付時間を延長し土日も開けてほしい。 ● 気軽に立ち寄り相談しやすい市役所にしてほしい。 <p>－ 【市政運営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市全体のことを考え、優先順位を踏まえて実行してほしい。 ● 各地域のよさを尊重しながら連携して発展させる工夫を若者の力を生かして進めてほしい。 ● 備前市のよいところをもっと上手に利用してPRしていくべきである。 ● 市職員の資質の向上してほしい。 ● 住民からの要望に対して回答を公表してほしい。

Ⅲ. 巻末資料（調査票）

令和元年度市民意識調査・調査票兼回答票
※この調査票に直接回答し、返送してください

1 あなたにとって「備前市」は、100点満点で何点ですか？

_____ 点/100点

0～100点の間で点数を記入
してください！

- 1 あなたは、今の場所に住み続けたいと思いますか？それとも引っ越したいと思いますか？（○は1つ）
- | | |
|----------------|-----------------------|
| 1. 今の場所に住み続けたい | 2. 市内でよいところがあれば引っ越したい |
| 3. 市外へ引っ越したい | 4. わからない |
- 2 あなたは、「備前市は安心して子供を産み育てることができる街」だと思いますか？（○は1つ）
1. そう思う 2. まあそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない
- 3 あなたは、「備前市は高齢者が安心して生活できるまち」だと思いますか？（○は1つ）
1. そう思う 2. まあそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない
- 4 「教育のまち」について本市は平成25年度から「教育のまち」を将来目標に掲げ、若い人たちが住みやすいまちづくりを進めています。この取り組みについてどうのご感想をお持ちですか。（○は1つ）
1. 今以上に手厚くすべき 2. 現状のままでよい 3. 少し抑えるべき
4. 方向転換すべき 5. その他（ _____ ）

2 あなた自身のことをお答えください

(1) あなたの性別は？

1. 男 2. 女

(2) あなたの年齢は？（平成31年4月1日現在の満年齢で選んでください。）

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代

(3) あなたの居住地は？

- | | | |
|------------------------|-----------------|--------------|
| 1. 西鶴山・香登 | 2. 伊部・浦伊部・久々井 | 3. 片上 |
| 4. 閑谷・木谷・伊里中 | 5. 蕃山・麻宇那・友延・穂浪 | 6. 東鶴山 7. 三石 |
| 8. 日生（諸島含む） | 9. 寒河・寺山 | |
| 10. 金谷・福満・南方・吉永中・三股・岩崎 | 11. 神根・三国 | |

(4) あなたも含め、同居のご家族の中に高校生以下の方がいらっしゃいますか？

1. いる 2. いない

【自由意見】 市政に関するご意見がございましたら、ご記入ください。

3

1～39の番号のなかで、

①評価できるもの ②今後重点的に進めてほしいものをそれぞれ3つまで選んでください。

1 0歳～入学前のこどもの保育など

- A. 保育園・幼稚園・こども園の運営 B. こども園の整備
C. 保育料無償化 D. 預かり保育 E. 就学前支援

2 「小学校」と「中学校」

- A. 小学校・中学校の管理 B. ICT教育
C. ALT(※)全校配置 D. 給食 E. 学校規模適正化

3 夜間の定時制高校

- A. 片上高等学校

4 生涯を通じた教育

- A. まなび塾 B. 奨学金 C. 成人式

5 「家庭教育」と「青少年教育」

- A. 青少年育成センター B. 青少年健全育成
C. あいさつ・声かけ運動 D. 家庭教育支援

6 「公民館」と「図書館」

- A. 中央公民館 B. 日生地域公民館 C. 吉永地域公民館
D. 地区公民館 E. 図書館

7 「スポーツ」や「レクリエーション」

- A. 久々井 B. 日生 C. 吉永 B&G D. スポーツ教室
E. スポーツ大会

8 「歴史文化」と「伝統文化」

- A. 備前焼ミュージアム B. 歴史民俗資料館 C. 加子浦歴史文化館
D. 埋蔵文化財管理センター E. 世界遺産登録

9 人権問題

- A. 男女共同参画 B. 人権啓発 C. 隣保館

※ALT・・・Assistant Language Teacher
外国語指導助手

10 子育て支援

- A. 子ども医療費 B. 放課後児童クラブ C. 病児保育
D. 育児支援 E. 児童虐待防止 F. 居場所づくり

11 健康保険

- A. 国民健康保険 B. 後期高齢者医療制度
C. 生活習慣病の予防

12 健康づくり

- A. 乳幼児健診 B. 母子保健 C. 成人保健・検診
D. 精神障がい者支援 E. 食育 F. Bポイント

13 医療

- A. 備前病院 B. 日生病院
C. 吉永病院 D. 備前さつき苑

14 高齢の方への支援

- A. 介護保険 B. 日常生活支援 C. 老人クラブ支援
D. 地域包括支援センター E. 介護予防

15 障がいがある方への支援

- A. 障がい者自立支援 B. 発達障がい者支援 C. 就労支援
D. 医療費補助

16 生活に困っている方への支援

- A. 生活相談 B. 就労支援 C. ひどい親家庭支援

17 「消防」と「防災」

- A. 東備消防 B. 消防団 C. 防災行政無線
D. 自主防災組織 E. 災害時の要援護者対策

18 「河川」や「土砂災害」

- A. 河川改修 B. 急傾斜地等の整備促進

19 「ため池」と「治山」

- A. ため池 B. 林道管理 C. 山地危険箇所対策

20 「交通安全」と「防犯」

- A. 交通安全啓発 B. 通学路安全対策 C. 防犯灯・防犯カメラ
D. 消費者相談 E. 駐輪場

21 「ごみ」と「リサイクル」

- A. ごみ収集 B. リサイクル C. し尿処理

22 「斎場」と「墓地」

- A. 備前斎場 B. 日生斎場 C. 市営墓地

23 「公害」と「地球温暖化」

- A. 大気汚染 B. 水質汚染 C. 地球温暖化対策

この調査票に直接回答し、返送してください

24 「コミュニティ」や「町内会」
A.自治会 B.地域おこし協力隊 C.縁結び D.ふるさとづくり事業 E.まちづくり会議
25 「移住」と「定住」
A.若年者新築補助 B.若年夫婦家賃補助 C.リフォーム補助 D.空き家バンク E.赤穂上郡定住自立圏
26 「住居」と「分譲宅地」
A.市営住宅 B.分譲宅地造成 C.木造住宅の耐震化 D.老朽空き家対策

27 まちづくり
A.市営駐車場 B.都市計画 C.区画整理事業 D.都市公園
28 国際交流
A.国際交流(アメリカ、オーストラリア、韓国、中国) B.八塔寺国際交流ヴィラ C.外国人労働者受入れ
29 地域情報化
A.ブロードバンド環境 B.広報誌ホームページ C.ひなビジョン D.行政手続オンライン化

30 道路
A.市道新設改良 B.市道維持管理 C.国道・県道の整備 D.標識ガードレールの設置 E.歩道設置
31 上水道
A.水道料金 B.水の安定供給 C.安全でおいしい水
32 下水道
A.下水道料金 B.合併浄化槽 C.下水道整備 D.雨水対策
33 「バス」や「JR」
A.市営バス B. JR C.離島航路 D.生活交通チケット E.民間路線バス
34 港
A.東備港の整備 B.高潮対策 C.プレジャーボート係留施設

35 「農業」と「林業」
A.農道、水路 B.担い手の確保・育成 C.有害鳥獣対策
36 漁業
A.里海のまちづくり B.水産業振興 C.観光漁業の推進 D.漁村・漁港の整備
37 「商工業」と「海運業」
A.企業誘致 B.企業団地造成 C.企業支援 D.商工会議所・商工会支援 E.海運業支援
38 観光
A.観光推進 B.情報発信 C.備前焼振興 D.観光ボランティア E.外国人観光客の誘客
39 働いている方への福祉
A.リフレセンター B.勤労者センター C.勤労者融資 D.労働団体支援

① 評価できるもの(順不同)

番号	選んだ番号の中で特に評価する取組を、A～Fの記号または言葉で自由に記入してください
例) 10	例) A (子ども医療費) , B (放課後児童クラブ) 子育て支援センター(自由記入)

② 今後重点的に進めてほしいもの(順不同)

番号	選んだ番号の中で重点的に進めてほしい取組を、A～Fの記号または言葉で自由に記入してください

4 あなたの普段の生活についてお答えください。

- 1 あなたは、自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やグループ活動に参加していますか？（○は1つ）
1. 参加している 2. 参加していない
- 2 あなたは、スポーツ（運動）を定期的に行っていますか？（○は1つ）
1. 週に2日以上している 2. 週に1日はしている 3. ほとんどしていない
- 3 あなたは、「地域や職場で男女が対等に活躍できている」と思いますか？（○は1つ）
1. そう思う 2. まあそう思う 3. どちらともいえない 4. あまりそう思わない 5. そう思わない
- 4 あなたは、配偶者からの暴力(DV)と思われる行為を受けたことがありますか？（○は1つ）
1. ある 2. ない 3. わからない
- 5 あなたは、旧閑谷学校のことを来訪者に説明できますか？（○は1つ）
1. 説明できる 2. 少しは説明できる 3. 説明できない
- 6 あなたは、この1年間に芸術・文化に接する機会がありましたか？（○は1つ）
1. 自ら文化芸術活動をした 2. 文化芸術作品を鑑賞した 3. なかった
- 7 あなたは、この1年間で、何らかのボランティア活動を行ったことがありますか？（○は1つ）
1. ある 2. ない
- 8 あなたは、子どもや高齢者への声かけや見守りなど地域の防犯活動等に協力していますか？（○は1つ）
1. 協力している 2. 時々協力している(これから協力したい) 3. 協力していない(協力したくない)
- 9 あなた(の世帯)は、災害等に備えて備蓄品を3日分用意していますか？（○は1つ）
1. 用意している 2. 用意していない
- 10 あなたは、自分の健康に気をつけていますか？（○は1つ）
1. 気をつけている 2. 気をつけていない
- 11 あなたは、タバコを吸いますか？（○は1つ）
1. 吸う 2. 吸わない 3. 吸っていたがやめた
- 12 あなたは、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）がとれていると思いますか？（○は1つ）
1. 思う 2. 少しはとれていると思う 3. 思わない 4. わからない 5. 仕事をしていない
- 13 あなたは、市の窓口での対応に満足していますか？（○は1つ）
1. 満足している 2. 満足していない 3. この1年間、市役所(総合支所)へ行っていない
- 14 あなたは、「広報びぜん」を読んでいますか？（○は1つ）
1. 読んでいる 2. 読んでいない
- 15 あなたは、市議会議員の活動内容を知っていますか？（○は1つ）
1. 知っている 2. 知らない 3. 関心がない
- 16 あなたは、「市議会だより」を読んでいますか？（○は1つ）
1. 全部読む 2. 関心のある記事だけ 3. 記事が難しいので読んでいない 4. 市議会だよりを知らない

ご協力、ありがとうございました。 **7月5日（金）**までに郵便ポストに投函してください。